

新年度の主な取組

[2023年度（令和5年度）予算分]

① こどもの育ちをまちのみんなで支える

1	新規	高校生世代への児童手当の支給	児童福祉課	P.6
2	継続	「明石独自の5つの無料化」の継続	児童福祉課 こども育成室 子育て支援課 学校給食課 天文科学館 文化・スポーツ室 緑化公園課	P.7
3	継続	こども養育支援の充実	市民相談室	P.8
4	継続	出産・子育て応援給付金の支給	児童福祉課 こども健康課	P.9
5	新規	産婦健康診査費用の助成	こども健康課	P.10
6	拡充	風しん対策事業の拡充	保健予防課	P.10
7	継続	待機児童対策の実施	こども育成室	P.11
8	新規	公立保育所におけるICT化の推進(保育支援システムの導入)	こども育成室	P.12
9	拡充	保育所等における医療的ケアの実施	こども育成室	P.12
10	拡充	病児・病後児保育事業の拡充	こども育成室	P.13
11	新規	5歳児発達支援の実施	こども健康課	P.13
12	拡充	児童虐待相談・支援の取組	明石こどもセンター総務課	P.14
13	拡充	あかし里親 100%プロジェクトの推進	さとおや課	P.15
14	継続	こども食堂への支援の充実	子育て支援課	P.15
15	拡充	小学校の児童数増加に伴う対策	教育企画室 こども育成室	P.16
16	新規	明石養護学校におけるスクールバスの導入	学校教育課	P.17
17	新規	特別支援教育に係る教職員の資質向上	学校教育課	P.17
18	新規	部活動の地域移行に向けた取組	学校教育課	P.18
19	継続	明石商業高等学校福祉科の創設	施設整備・人材育成室 福祉科準備担当 明石商業高等学校事務局	P.18

② 笑顔あふれる共生社会(インクルーシブ社会)をつくる

20	拡充	高齢者の地域活動支援の充実	地域共生社会室 高齢者総合支援室	P.19
21	拡充	高齢者等安否確認事業の実施((仮称)地域見守りあんしんプロジェクト)	高齢者総合支援室	P.19
22	継続	認知症あんしんプロジェクトの推進	高齢者総合支援室	P.20
23	拡充	地域総合支援センター等における支援体制の充実	地域共生社会室	P.21
24	拡充	高齢者ふれあいの里のリニューアル	高齢者総合支援室 福祉総務課	P.22
25	継続	高齢者・障害者のための人材確保による質の向上と総合的な施設整備の促進	施設整備・人材育成室	P.23
26	新規	総合的な終活相談支援の実施	地域共生社会室 生活福祉課 福祉総務課	P.24
27	拡充	障害のある人に対する合理的配慮の提供・コミュニケーション支援の充実	障害福祉課	P.25
28	新規	障害児通所支援事業所巡回支援の実施	障害福祉課	P.26
29	継続	SDGsの推進	企画・調整室	P.27
30	拡充	市民活動サポート事業のリニューアル	コミュニティ・生涯学習課	P.28
31	拡充	犯罪被害者等に対する支援の充実	市民相談室	P.28
32	継続	インクルーシブ施策の推進	ジェンダー平等推進室	P.29
33	拡充	ジェンダー平等の実現に向けた取組	ジェンダー平等推進室	P.30
34	継続	LGBTQ+/SOGIE施策の推進	ジェンダー平等推進室	P.31
35	拡充	ヤングケアラーへの支援強化	地域共生社会室 児童生徒支援課	P.32
36	拡充	ひきこもり相談支援の充実	相談支援課	P.33
37	拡充	DVのない社会に向けた施策の更なる推進	男女共同参画課	P.34

③ 豊かな自然と共生し、暮らしの質を高める

38	拡充	再生可能エネルギー活用の推進(再生可能エネルギーへの補助)	環境創造課	P.35
39	新規	ZEB(ネット・ゼロ・エネルギービルディング)化の推進	環境創造課	P.35
40	新規	公共施設への太陽光発電設備等の導入	環境創造課	P.36
41	新規	公共施設での照明設備のLED化の推進	財務室	P.36
42	継続	新ごみ処理施設の整備・運営に向けた取組	資源循環課	P.37
43	継続	17号池魚住みんな公園の開設	緑化公園課	P.37
44	拡充	大久保北部市有地の利活用	企画・調整室	P.38
45	拡充	豊かな海づくりの推進	豊かで安全な海づくり推進室 農水産課、下水道施設課	P.39
46	拡充	人にも動物にもやさしいまちづくりの推進	あかし動物センター	P.40

④ 安全・安心を支える生活基盤を強化する

47	拡充	市民ニーズに応じた多様な視点での避難所の充実	総合安全対策室 福祉総務課 教育企画室	P.41
48	継続	災害時要配慮者に対する個別避難計画の作成	福祉総務課	P.42
49	継続	市役所新庁舎整備に向けた取組	企画・調整室	P.43
50	拡充	消防機能の強化	消防局総務課 情報指令課	P.44
51	継続	西明石町・和坂地区の浸水対策	海岸・治水課	P.44
52	継続	安全で利便性の高い幹線道路の整備(山手環状線・江井ヶ島松陰新田線)	道路整備課	P.45
53	継続	鉄道施設のバリアフリー化(ホームドア設置、踏切の安全対策)	都市総務課 道路整備課	P.46
54	拡充	公共交通ネットワークの維持	都市総務課	P.47
55	拡充	安全安心な水道水の供給に向けた水源の確保	水道局経営企画担当 工務担当 浄水担当	P.48

⑤ まちの魅力を高め、活力と交流を生み出す

56	拡充	本のまち明石の取組 ～5図書館プロジェクトの推進～	本のまち推進課 企画・調整室 教育企画室	P.49
57	拡充	西明石地区活性化に向けた取組	企画・調整室	P.50
58	新規	JR大久保駅前の魅力向上に向けた施設整備	企画・調整室	P.50
59	新規	プラネタリウム100周年記念事業の実施	天文科学館	P.51
60	継続	大蔵海岸西駐車場への商業施設の誘致	企画・調整室	P.51
61	継続	文化芸術のまちづくりの推進	文化・スポーツ室	P.52
62	拡充	林崎漁港周辺環境改善	農水産課	P.52
63	拡充	農業経営・新規就農者への支援	農水産課	P.53
64	継続	住宅リフォーム費用助成の実施	産業政策課	P.54

⑥ 物価高騰などにおける市民生活の支援を強化する

65	継続	食材価格高騰に伴う学校給食費支援	学校給食課	P.55
66	継続	こども夢応援プロジェクト事業の実施	児童福祉課	P.55
67	継続	新型コロナウイルス感染症対策の取組	保健予防課 コロナワクチン対策室	P.56
68	拡充	自殺対策の充実	相談支援課	P.57
69	拡充	自治体DX(デジタル改革)の推進	デジタル推進課	P.58

SDGs 17の目標





<p>1 貧困をなくそう</p> 	<p>あらゆる場所のあらゆる形態の貧困を終わらせる。</p>
<p>2 飢餓をゼロに</p> 	<p>飢餓を終わらせ、食料安全保障及び栄養改善を実現し、持続可能な農業を促進する。</p>
<p>3 すべての人に健康と福祉を</p> 	<p>あらゆる年齢のすべての人々の健康的な生活を確保し、福祉を促進する。</p>
<p>4 質の高い教育をみんなに</p> 	<p>すべての人々への包摂的かつ公正な質の高い教育を提供し、生涯学習の機会を促進する。</p>
<p>5 ジェンダー平等を実現しよう</p> 	<p>ジェンダー平等を達成し、すべての女性及び女児の能力強化を行う。</p>
<p>6 安全な水とトイレを世界中に</p> 	<p>すべての人々の水と衛生の利用可能性と持続可能な管理を確保する。</p>
<p>7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに</p> 	<p>すべての人々の、安価かつ信頼できる持続可能な近代的エネルギーへのアクセスを確保する。</p>
<p>8 働きがいも経済成長も</p> 	<p>包摂的かつ持続可能な経済成長及びすべての人々の完全かつ生産的な雇用と働きがいのある人間らしい雇用(ディーセント・ワーク)を促進する。</p>
<p>9 産業と技術革新の基盤をつくろう</p> 	<p>強靱（レジリエント）なインフラ構築、包摂的かつ持続可能な産業化の促進及びイノベーションの推進を図る。</p>

	<p>各国内及び各国間の不平等を是正する。</p>
	<p>包摂的で安全かつ強靱(レジリエント)で持続可能な都市及び人間居住を実現する。</p>
	<p>持続可能な生産消費形態を確保する。</p>
	<p>気候変動及びその影響を軽減するための緊急対策を講じる。</p>
	<p>持続可能な開発のために海洋・海洋資源を保全し、持続可能な形で利用する。</p>
	<p>陸域生態系の保護、回復、持続可能な利用の推進、持続可能な森林の経営、砂漠化への対処、ならびに土地の劣化の阻止・回復及び生物多様性の損失を阻止する。</p>
	<p>持続可能な開発のための平和で包摂的な社会を促進し、すべての人々に司法へのアクセスを提供し、あらゆるレベルにおいて効果的で説明責任のある包摂的な制度を構築する。</p>
	<p>持続可能な開発のための実施手段を強化し、グローバル・パートナーシップを活性化する。</p>

新年度の主な取組（案）


① こどもの育ちをまちのみんなで支える

(千円)

No	項目	内 容	課名、予算額								
1	高校生世代への 児童手当の支給 (新規)	<p>【趣旨・目的】 中学校卒業後は、児童にかかる教育費や食費等の経済的負担が大きくなる一方で、公的な支援が少なくなっていることを踏まえ、高校生世代の児童が、安心して生活し健やかに成長できるよう、市独自の取組として、高校生世代に児童手当を支給する。</p> <p>【事業の内容】 ○対象者 ・16歳から18歳までの児童（中学校卒業後の最初の4月から18歳になる年度の3月末まで） ・高校への就学や就労による制限なし ・所得制限なし ・明石市給付型奨学金制度の在学時支援金を受けている者を除く ○対象者数 ・約7,600人 ○支給金額 ・児童一人あたり 月額5,000円 ○実施予定時期 ・2023年10月以降（手当の対象月は2023年4月分から）</p> <p>【SDGsの目標】</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;">  <p>1 貧困をなくそう</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>3 すべての人に健康と福祉を</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>4 質の高い教育をみんなに</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>17 パートナシップで目標を達成しよう</p> </div> </div>	<p>児童福祉課 482,400</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 10px;"> <tr> <td style="width: 50%;">国・県</td> <td style="width: 50%; text-align: right;">0</td> </tr> <tr> <td>起債</td> <td style="text-align: right;">0</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td style="text-align: right;">0</td> </tr> <tr> <td>一般</td> <td style="text-align: right;">482,400</td> </tr> </table>	国・県	0	起債	0	その他	0	一般	482,400
国・県	0										
起債	0										
その他	0										
一般	482,400										


① こどもの育ちをまちのみんなで支える

(千円)

No	項目	内 容	課名、予算額								
2	「明石独自の5つの無料化」の継続 (継続)	<p>【趣旨・目的】 これからも「こどもを核としたまちづくり」を推進するため、子育てにかかる経済的な負担軽減を図る取組として「明石独自の5つの無料化（所得制限なし）」を継続する。</p> <p>【事業の内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○こども医療費 <ul style="list-style-type: none"> ・対象者：18歳になる年度の3月末までの児童 ・対象者数：約53,000人 ・内 容：医療費（入院・通院、薬代含む）に係る自己負担分を助成する。 ・事業費：1,669,915千円 ○保育料 (第2子以降の保育料の無料化) <ul style="list-style-type: none"> ・対象者：第2子以降の0歳児から2歳児 ※3歳児以降は国の制度により無料 ・対象者数：約2,000人 ・内 容：第1子の年齢にかかわらず、保育所や幼稚園などの施設を利用する場合の保育料を無料とする。 ・市負担額：約6億円 (副食費の無料化) <ul style="list-style-type: none"> ・対象者：3歳児から5歳児 ・対象者数：約4,000人 ・内 容：市から施設へ給付することにより、副食費を無料とする。 ・事業費：220,000千円 ○おむつ定期便 <ul style="list-style-type: none"> ・対象者：生後3か月経過後から満1歳の誕生日までの0歳児 ・対象者数：約2,400人/月 ・内 容：保護者やこどもと出会うきっかけとして、子育て経験のある配達員が、毎月3,000円相当の赤ちゃん用品とサポート情報紙を配達する。 ・回 数：最大10回 ・事業費：121,310千円 ○中学校給食 <ul style="list-style-type: none"> ・対象者：市立中学校の生徒（就学援助、生活保護世帯を除く。） ・対象者数：約6,300人 ・内 容：給食費を無料とする。 ・事業費：335,000千円 ○公共施設の入場料 <ul style="list-style-type: none"> ・天文科学館（高校生以下） ・文化博物館（中学生以下） ・明石海浜プール（市内に居住又は通学する小学生以下） ・ハレハレ（市内の小学生以下のこどもとその保護者） <p>【SDGsの目標】</p> 	<p>児童福祉課 こども育成室 子育て支援課 学校給食課 天文科学館 文化・スポーツ室 緑化公園課 2,346,225</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: 0;"> <tr> <td>国・県</td> <td>318,300</td> </tr> <tr> <td>起債</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>一般</td> <td>2,027,925</td> </tr> </table>	国・県	318,300	起債	0	その他	0	一般	2,027,925
国・県	318,300										
起債	0										
その他	0										
一般	2,027,925										




① こどもの育ちをまちのみんなで支える

(千円)

No	項目	内 容	課名、予算額								
3	こども養育支援 の充実 (継続)	<p>【趣旨・目的】 こどもを社会全体で守り、健全に育てていくため、離婚や別居に伴う面会交流や養育費の確保などのこどもの養育支援策について、(仮称)「明石市こどもの養育費に関する条例」(令和5年3月議会提出予定)に基づき充実化を図る。</p> <p>【事業の内容】 (養育費確保支援) ○養育費取決めサポート ・取決めの仕方についての相談 ・調停申立てや公正証書作成等で支払った費用の補助 ○養育費立替支援事業 ・こども1人あたり月額上限5万円、3か月間まで立替え ○養育費差押えサポート ・裁判所における財産開示手続及び第三者からの情報取得手続、債権執行手続に関する相談や費用の補助 (面会交流のコーディネート) ○連絡調整、受け渡し、付き添いを実施 (こども養育専門相談) ○公益社団法人家庭問題情報センター (F P I C) 大阪ファミリー相談室に委託し月1回実施</p> <p>【SDGsの目標】</p> 	<p>市民相談室 12,845</p> <table border="1"> <tr> <td>国・県</td> <td>1,684</td> </tr> <tr> <td>起債</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>5,557</td> </tr> <tr> <td>一般</td> <td>5,604</td> </tr> </table>	国・県	1,684	起債	0	その他	5,557	一般	5,604
国・県	1,684										
起債	0										
その他	5,557										
一般	5,604										





① こどもの育ちをまちのみんなで支える

(千円)

No	項目	内 容	課名、予算額								
4	出産・子育て応援 給付金の支給 (継続)	<p>【趣旨・目的】 安心してこどもを産み育てることができるよう、妊娠期から出産・子育てまでの一貫した相談支援（伴走型相談支援）を実施するとともに、妊娠・出産・子育てに係る経済的負担の軽減を図るため、出産・子育て応援給付金を支給する。</p> <p>【事業の内容】 ○伴走型相談支援 ・対 象：妊婦・子育て家庭 ・時 期：①妊娠届出時（全員） ②妊娠32～34週頃（希望者） ③新生児訪問時（全員） ・対象者数：①約2,900人 ②約2,900人 ③約2,800人 ・内 容：子育て世代包括支援センターにおいて、妊娠期から出産・子育てまでの一貫した相談支援を実施する。 ・方 法：対面による面談（オンライン面談含む） ・事業費：2,149千円 ○出産応援給付金の支給 ・対 象：妊婦（妊娠届出時の面談を受けた者） ・対象者数：約2,900人 ・支給額：妊婦1人当たり5万円 （多胎妊娠の場合も同様） ・事業費：147,202千円 ○子育て応援給付金の支給 ・対 象：出生したこどもを養育する者 （新生児訪問時の面談を受けた者） ・対象者数：約2,800人 ・支給額：新生児1人当たり5万円 ・事業費：142,127千円 ※切れ目のない包括的な支援として、産前・産後ケア事業なども実施</p> <p>【SDGsの目標】</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>1 貧困をなくそう</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>3 すべての人に健康と福祉を</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>17 パートナリシップで目標を達成しよう</p> </div> </div>	児童福祉課 こども健康課 291,478								
			<table border="1"> <tr> <td>国・県</td> <td>242,807</td> </tr> <tr> <td>起債</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>一般</td> <td>48,671</td> </tr> </table>	国・県	242,807	起債	0	その他	0	一般	48,671
国・県	242,807										
起債	0										
その他	0										
一般	48,671										



① こどもの育ちをまちのみんなで支える

(千円)

No	項目	内 容	課名、予算額																				
5	産婦健康診査費用の助成 (新規)	<p>【趣旨・目的】 産後に心身の不調や育児不安等がある者を早期に把握して適切な支援に繋げるため、産婦健康診査の費用を助成する。</p> <p>【事業の内容】 ○対象 ・産婦（約2,800人） ○内容 ・産後2週間及び1か月の産婦健康診査費用の助成 ○助成額 ・健診1回につき5,000円（最大1万円）</p> <p>【SDGsの目標】</p>  	<p>こども健康課 20,600</p> <table border="1"> <tr><td>国・県</td><td>7,500</td></tr> <tr><td>起債</td><td>0</td></tr> <tr><td>その他</td><td>0</td></tr> <tr><td>一般</td><td>13,100</td></tr> </table>	国・県	7,500	起債	0	その他	0	一般	13,100												
国・県	7,500																						
起債	0																						
その他	0																						
一般	13,100																						
6	風しん対策事業の拡充 (拡充)	<p>【趣旨・目的】 妊娠初期の風しん感染を確実に予防するため、風しん抗体検査費用の助成事業の対象を拡大するとともに、抗体価が低い方への予防接種の助成を行う。</p> <p>【事業の内容】 ○風しん抗体検査・予防接種費用の助成（1人1回） ・助成額：（抗体検査）原則全額 （予防接種）上限5,000円 ・実施予定時期 2023年4月1日～通年</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>対象者</th> <th>抗体検査</th> <th>予防接種</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>①妊娠を希望する女性</td> <td>既存</td> <td>新設</td> </tr> <tr> <td>②妊娠を希望する女性の同居家族</td> <td>新設</td> <td>新設</td> </tr> <tr> <td>③妊婦の同居家族</td> <td>既存</td> <td>新設</td> </tr> </tbody> </table> <p>※予防接種は抗体検査の結果、抗体価が低い方のみ対象。</p> <p>【SDGsの目標】</p>  	対象者	抗体検査	予防接種	①妊娠を希望する女性	既存	新設	②妊娠を希望する女性の同居家族	新設	新設	③妊婦の同居家族	既存	新設	<p>保健予防課 3,728</p> <table border="1"> <tr><td>国・県</td><td>1,050</td></tr> <tr><td>起債</td><td>0</td></tr> <tr><td>その他</td><td>0</td></tr> <tr><td>一般</td><td>2,678</td></tr> </table>	国・県	1,050	起債	0	その他	0	一般	2,678
対象者	抗体検査	予防接種																					
①妊娠を希望する女性	既存	新設																					
②妊娠を希望する女性の同居家族	新設	新設																					
③妊婦の同居家族	既存	新設																					
国・県	1,050																						
起債	0																						
その他	0																						
一般	2,678																						

① こどもの育ちをまちのみんなで支える

(千円)

No	項目	内 容	課名、予算額								
7	待機児童対策の実施 (継続)	<p>【趣旨・目的】 2024年4月の待機児童解消を図るため、施設整備や既存施設の活用などにより、合わせて約230人規模の受入枠の拡充を行うとともに、必要な保育士の確保策を実施し、保育の量と質を確保する。</p> <p>【事業の内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○受入枠の拡充 合計238人 <ul style="list-style-type: none"> ・保育所、認定こども園の新設等：2施設162人 ・小規模保育施設の設置等：4施設76人 ○保育士の処遇改善（継続） <ul style="list-style-type: none"> ・私立保育所等の保育士の定着を促進するため、採用後7年間で最大160万円の定着支援金を支給 ・保育士の処遇改善を実施する私立保育所等に対し、月額給与増額分の1/2（限度額1万円）を助成 ・採用から5年までの保育士のために私立保育所等が宿舍を借り上げる場合、その費用の一部を助成 ○保育士の就労支援（継続） <ul style="list-style-type: none"> ・保育士総合サポートセンターによる求職者と保育所等のマッチングの実施、出張相談の実施 ・保育士就職フェアや保育所見学バスツアーの開催 ・保育士養成学校への積極的なPRの実施 ○保育所職場環境向上に向けた取組（継続） <ul style="list-style-type: none"> ・保育士の定着のため職場環境向上に取り組む法人に支援金を交付し、法人の取組内容を保育士総合サポートセンターのHP等でPRする、いきいき保育職場応援事業の実施 ○保育の質の向上に向けた取組（継続） <ul style="list-style-type: none"> ・施設長や新卒保育士向けの研修の実施 <p>【SDGsの目標】</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;">  <p>3 すべての人に健康と福祉を</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>4 質の高い教育をみんなに</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>5 ジェンダー平等を実現しよう</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>8 働きがいも経済成長も</p> </div> </div>	<p>こども育成室 1,258,619</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td>国・県</td> <td style="text-align: right;">711,463</td> </tr> <tr> <td>起債</td> <td style="text-align: right;">155,000</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td style="text-align: right;">20,380</td> </tr> <tr> <td>一般</td> <td style="text-align: right;">371,776</td> </tr> </table>	国・県	711,463	起債	155,000	その他	20,380	一般	371,776
国・県	711,463										
起債	155,000										
その他	20,380										
一般	371,776										

① こどもの育ちをまちのみんなで支える

(千円)

No	項目	内 容	課名、予算額								
8	公立保育所におけるICT化の推進(保育支援システムの導入) (新規)	<p>【趣旨・目的】 公立保育所における保護者の利便性と保育の質の向上を図るため、保護者と園との双方向コミュニケーションツールである保育支援システムを導入する。</p> <p>【事業の内容】 ○対象施設 ・公立保育所(全11か所) ○導入時期 ・2023年度中 ○導入効果 ＜保護者＞ ・アプリ上での出欠連絡やお迎えの時間変更 ・体温や食事等の園での様子をアプリで確認 ・園だよりや行事予定をスマートフォンから閲覧 ＜保育所＞ ・保護者へのリアルタイムでの一斉連絡 ・保育計画の作成支援と保育士間での情報共有 ・登降園の状況や、体温・食事等の記録をシステムで管理することによる瞬時的かつ正確なこどもの状況の把握 ・電話対応や記録作業などの事務負担の軽減</p> <p>【SDGsの目標】</p> 	<p>こども育成室 6,000</p> <table border="1"> <tr><td>国・県</td><td>750</td></tr> <tr><td>起債</td><td>0</td></tr> <tr><td>その他</td><td>0</td></tr> <tr><td>一般</td><td>5,250</td></tr> </table>	国・県	750	起債	0	その他	0	一般	5,250
国・県	750										
起債	0										
その他	0										
一般	5,250										
9	保育所等における医療的ケアの実施 (拡充)	<p>【趣旨・目的】 日常生活において医療的ケアを要する児童が、保育所等の利用を希望する場合に安全・安心な保育が受けられるよう、体制を整備する。</p> <p>【事業の内容】 ○医療的ケアを実施する保育所等への支援 ・市と訪問看護ステーションとの委託契約に基づく看護師派遣 ・看護師を配置して医療的ケアを行った施設に補助金を交付 ○対象施設 2022年度：3施設 2023年度：6施設(予定)</p> <p>【SDGsの目標】</p> 	<p>こども育成室 41,100</p> <table border="1"> <tr><td>国・県</td><td>27,333</td></tr> <tr><td>起債</td><td>0</td></tr> <tr><td>その他</td><td>0</td></tr> <tr><td>一般</td><td>13,767</td></tr> </table>	国・県	27,333	起債	0	その他	0	一般	13,767
国・県	27,333										
起債	0										
その他	0										
一般	13,767										





① こどもの育ちをまちのみんなで支える

(千円)

No	項目	内 容	課名、予算額								
10	病児・病後児保育 事業の拡充 (拡充)	<p>【趣旨・目的】 保護者の子育て及び就労の両立を支援するため、保育所や放課後児童クラブ等での保育が困難な病児・病後児を一時的に保育する病児・病後児保育事業について、受入枠を拡充する。</p> <p>【事業の内容】 ○病児・病後児保育施設の新規開設 ・医療機関が主体となり、又は、保育所や認定こども園等の保育施設が医療機関と連携を図りながら、専用のスペースや施設において、病児・病後児の保育を行う。あわせて、必要となる施設整備に対して補助する。 ・現状施設：2か所（明石市民病院内、西江井島病院内） ・開設予定：2023年度 1か所（西明石又は大久保北部エリアでの検討を進める）</p> <p>【SDGsの目標】</p>   	こども育成室 81,500 <table border="1"> <tr><td>国・県</td><td>50,652</td></tr> <tr><td>起債</td><td>10,500</td></tr> <tr><td>その他</td><td>0</td></tr> <tr><td>一般</td><td>20,348</td></tr> </table>	国・県	50,652	起債	10,500	その他	0	一般	20,348
国・県	50,652										
起債	10,500										
その他	0										
一般	20,348										
11	5歳児発達支援 の実施 (新規)	<p>【趣旨・目的】 就学前の児童の健やかな発達を支援するため、5歳児における発達の目安や習得すべき生活習慣について啓発するとともに、必要に応じて発達相談を行う。</p> <p>【事業の内容】 ○対象 ・5歳児の保護者とこども ○内容 ・5歳児の発達の目安等を記載したリーフレットを、5歳になる誕生月のこどもの保護者宛に郵送する。 ・発達相談を希望する保護者及びこどもに対し、心理士による個別相談を行う。 ・現在実施しているモデル事業を本格実施する。</p> <p>【SDGsの目標】</p>   	こども健康課 5,054 <table border="1"> <tr><td>国・県</td><td>2,307</td></tr> <tr><td>起債</td><td>0</td></tr> <tr><td>その他</td><td>0</td></tr> <tr><td>一般</td><td>2,747</td></tr> </table>	国・県	2,307	起債	0	その他	0	一般	2,747
国・県	2,307										
起債	0										
その他	0										
一般	2,747										








① こどもの育ちをまちのみんなで支える

(千円)

No	項目	内 容	課名、予算額								
12	<p>児童虐待相談・支援の取組</p> <p>(拡充)</p>	<p>【趣旨・目的】</p> <p>増加している児童虐待へ適切かつ迅速に対応するとともに、こども・家庭への柔軟で継続した支援を実施するため、児童虐待の通告や相談への対応など、児童虐待対応機能を強化する。</p> <p>【事業の内容】</p> <p>○SNS相談の実施ときめ細かな相談支援の推進（拡充）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保護者やこどもが自ら相談しやすいよう、新たにSNSによる相談を実施する。 ・基礎自治体が設置する児童相談所としての強みを活かした児童虐待通告への迅速な対応や相談支援の取組を更に推進する。 <p>○自立支援やケアリーバーへの支援（拡充）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自立支援コーディネーターの配置など、社会的養護からの自立を支えるための体制整備や、施設や里親家庭等で生活していたこどもへのサポートを更に充実させる。 <p>○一時保護及び措置されたこどもの権利擁護（継続）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一時保護されたこどもと面会して、一時保護の継続等に関する調査及び意見を通知する「こどものための第三者委員会」と、一時保護及び措置されたこどもに弁護士を派遣する「こどもの意見表明支援制度」の取組を継続する。 <p>【SDGsの目標】</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;">  <p>1 貧困をなくそう</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>3 すべての人に健康と福祉を</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>16 平和と公正をすべての人に</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>17 パートナリシップで目標を達成しよう</p> </div> </div>	<p>明石こどもセンター 総務課</p> <p>877,072</p> <table border="1" style="margin-top: 10px;"> <tr> <td>国・県</td> <td>422,399</td> </tr> <tr> <td>起債</td> <td>3,200</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>4,135</td> </tr> <tr> <td>一般</td> <td>447,338</td> </tr> </table>	国・県	422,399	起債	3,200	その他	4,135	一般	447,338
国・県	422,399										
起債	3,200										
その他	4,135										
一般	447,338										


① こどもの育ちをまちのみんなで支える

(千円)

No	項目	内 容	課名、予算額								
13	あかし里親 100% プロジェクトの推進 (拡充)	<p>【趣旨・目的】 すべてのこどもが家庭のぬくもりを感じながら一人ひとりに望ましい環境で生活できるよう、里親家庭を更に増やしていくとともに、里親養育に対する支援の充実を図ることにより、こどもが安全・安心に育ち、自立できる環境づくりを推進していく。</p> <p>【事業の内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ショートステイ里親の活動支援 (拡充) <ul style="list-style-type: none"> ・ショートステイ里親支援の一環として、児童の送迎に係る自動車保険に加入 ○里親制度の啓発・リクルート (継続) <ul style="list-style-type: none"> ・あかし里親センターにおいて、各種媒体による周知啓発、重点地域での出張里親相談会等を実施 ・短期間こどもを養育するショートステイ里親の推進 ○里親の養育力の向上を図る取組 (継続) <ul style="list-style-type: none"> ・里親基礎研修 (年6回)、里親登録前研修 (年4回) ・養育技術向上のためのテーマ別勉強会の実施 ・未委託里親への研修を実施 ○里親養育への支援 (継続) <ul style="list-style-type: none"> ・市内のこどもと交流できる施設の利用補助 ・里親子のマッチングに係る費用の補助 ○関係機関との連携 (継続) <ul style="list-style-type: none"> ・あかし里親推進連絡会議における関係機関 (乳児院、児童養護施設、里親会など) の連携強化 ・明石地区里親会による里親相互の研鑽・交流 ○全国里親大会兵庫県大会の開催 (単年度) <ul style="list-style-type: none"> ・里親制度の更なる普及推進のため、兵庫県、神戸市等と合同で全国大会を開催 <p>【SDGsの目標】</p>  	<p>さとおや課 12,137</p> <table border="1"> <tr> <td>国・県</td> <td>5,779</td> </tr> <tr> <td>起債</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>一般</td> <td>6,358</td> </tr> </table>	国・県	5,779	起債	0	その他	0	一般	6,358
国・県	5,779										
起債	0										
その他	0										
一般	6,358										
14	こども食堂への支援の充実 (継続)	<p>【趣旨・目的】 こども食堂の地域における交流と支え合い活動の促進を図るため、ウィズコロナを踏まえた、よりきめ細かな運営支援を行う。</p> <p>【事業の内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○各こども食堂の状況に応じた運営支援 <ul style="list-style-type: none"> ・テイクアウト型を会食型に戻せるよう、感染症対策を含めた運営支援を行う。 ○各小学校区への複数設置に向けた開設支援 <p>【SDGsの目標】</p>     	<p>子育て支援課 19,000</p> <table border="1"> <tr> <td>国・県</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>起債</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>17,126</td> </tr> <tr> <td>一般</td> <td>1,874</td> </tr> </table>	国・県	0	起債	0	その他	17,126	一般	1,874
国・県	0										
起債	0										
その他	17,126										
一般	1,874										

① こどもの育ちをまちのみんなで支える

(千円)

No	項目	内 容	課名、予算額								
15	小学校の児童数増加に伴う対策 (拡充)	<p>【趣旨・目的】 小学校の児童数増加に伴い、教育施設の拡充やニーズの高まる放課後児童クラブにおける受入枠を確保するため、既存施設を最大限に活用した施設整備とともに、必要に応じた仮設校舎、児童クラブ棟の整備や児童クラブ支援員の確保を行う。</p> <p>【事業の内容】 <普通教室> ○谷八木小学校での仮設校舎（2階建て4クラス）増築 ・利用開始：2024年度 ・リース期間：5年間 ・事業費：総事業費 150,000千円 2023年度 2,500千円</p> <p><放課後児童クラブ> ○藤江小学校での児童クラブ室の整備 ・利用開始：2024年3月（予定） ・リース期間：5年間 ・事業費：総事業費 127,020千円（負担割合 国1/3、県1/3、市1/3） 2023年度 2,117千円</p> <p>○有資格の支援員の確保 ・放課後児童支援員認定資格研修の実施により資格を持つ支援員の増加につなげるなど、支援員の質の向上を図るとともに適切な配置を行う。</p> <p>【SDGsの目標】</p> 	<p>教育企画室 こども育成室 971,261</p> <table border="1"> <tr> <td>国・県</td> <td>404,289</td> </tr> <tr> <td>起債</td> <td>14,700</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>350,000</td> </tr> <tr> <td>一般</td> <td>202,272</td> </tr> </table>	国・県	404,289	起債	14,700	その他	350,000	一般	202,272
国・県	404,289										
起債	14,700										
その他	350,000										
一般	202,272										




① こどもの育ちをまちのみんなで支える

(千円)

No	項目	内 容	課名、予算額								
16	明石養護学校におけるスクールバスの導入 (新規)	<p>【趣旨・目的】 明石養護学校に通学する児童生徒の学習権の保障と保護者負担の軽減を図るため、スクールバスを導入して通学支援を行う。</p> <p>【事業の内容】 ○スクールバス購入 ・重度重複障害児の児童生徒が障害の状況に応じて安心して乗車できる車両を10台購入する。 ・車両購入価格：44,000千円 ※車内置き去り防止システム設置費用含 ○運行管理 ・児童生徒の乗車時間ができるだけ短くなるような路線図、時刻表を作成し、安心安全に車両を運行するために運行管理委託を行う。 ・運行管理委託等諸経費：53,800千円 ○看護師配置 ・乗車中に医療的ケアが必要な児童生徒が安心して乗車できるようにするため、看護師を配置する。 ・看護師配置委託等諸経費：24,000千円 ○実施時期 2023年度2学期から</p> <p>【SDGsの目標】</p>  	<p>学校教育課 121,800</p> <table border="1"> <tr><td>国・県</td><td>17,252</td></tr> <tr><td>起債</td><td>39,600</td></tr> <tr><td>その他</td><td>0</td></tr> <tr><td>一般</td><td>64,948</td></tr> </table>	国・県	17,252	起債	39,600	その他	0	一般	64,948
国・県	17,252										
起債	39,600										
その他	0										
一般	64,948										
17	特別支援教育に係る教職員の資質向上 (新規)	<p>【趣旨・目的】 特別な教育的支援が必要な児童生徒が増加している中で、児童生徒やその保護者のニーズに応えるため、教職員の特別支援教育に係る専門性の向上を図る。</p> <p>【事業の内容】 ○通信教育で特別支援学校教諭免許状を取得するための入学金及び授業料を助成 ・特別支援学級担任及び明石養護学校勤務者の中で、特支免許状の取得を希望する教員 全額(最大50,000円) ・上記以外で特支免許状の取得を希望する教員 半額(最大25,000円)</p> <p>【SDGsの目標】</p>  	<p>学校教育課 6,000</p> <table border="1"> <tr><td>国・県</td><td>0</td></tr> <tr><td>起債</td><td>0</td></tr> <tr><td>その他</td><td>0</td></tr> <tr><td>一般</td><td>6,000</td></tr> </table>	国・県	0	起債	0	その他	0	一般	6,000
国・県	0										
起債	0										
その他	0										
一般	6,000										





① こどもの育ちをまちのみんなで支える

(千円)

No	項目	内 容	課名、予算額								
18	部活動の地域移行に向けた取組 (新規)	<p>【趣旨・目的】 生徒が継続してスポーツや文化に親しむことができる機会を確保するため、中学校における休日部活動の地域移行に向け、生徒のニーズを踏まえたスポーツや文化活動の環境整備を進める。</p> <p>【事業の内容】 ○休日部活動の地域移行に向けた体制整備の検討 文化・スポーツ活動に係る関係団体及び市文化・スポーツ部門、コミュニティ・生涯学習部門と連携し、生徒・保護者・教職員・地域等の意見を参考に、休日部活動の段階的な地域移行に向けた検討を行う。 <検討事項> ・専門性の高い指導者の確保及び派遣 ・スポーツ施設の確保 ・大会のあり方 ・保護者負担のあり方 ・各校区の課題 等</p> <p>【SDGsの目標】</p>  	<p>学校教育課 330</p> <table border="1"> <tr><td>国・県</td><td>0</td></tr> <tr><td>起債</td><td>0</td></tr> <tr><td>その他</td><td>0</td></tr> <tr><td>一般</td><td>330</td></tr> </table>	国・県	0	起債	0	その他	0	一般	330
国・県	0										
起債	0										
その他	0										
一般	330										
19	明石商業高等学校福祉科の創設 (継続)	<p>【趣旨・目的】 福祉のまちづくりの一環として、今後、ますます必要とされる福祉分野の知識・技術の学習を通じ、資質や能力を身に付けた生徒が、介護福祉士の国家資格を取得し福祉分野へ就職することはもとより、福祉系・医療系の大学等に進学し更なるスキルアップを目指すなど、生徒の自己実現を促進し、将来についての可能性を広げることを目指し、市立明石商業高等学校に福祉科を創設する。</p> <p>【事業の内容】 高校卒業時に介護福祉士国家資格受験資格の取得ができる福祉科を創設するため、必要とされる介護実習室や入浴実習室等の施設を同校敷地内に整備する。 ○創設時期 ・2024年4月 ○生徒数定員 ・1学年40名 ○福祉科実習棟施設概要 ・構造/階数：鉄骨造3階建て ・延床面積：1,418.87㎡ ・主な部屋：介護実習室、入浴実習室、レクリエーション室、ソーシャルワーク室ほか</p> <p>【SDGsの目標】</p>   	<p>施設整備・人材育成室 福祉科準備担当 明石商業高等学校事務局 620,780</p> <table border="1"> <tr><td>国・県</td><td>90,128</td></tr> <tr><td>起債</td><td>497,600</td></tr> <tr><td>その他</td><td>0</td></tr> <tr><td>一般</td><td>33,052</td></tr> </table>	国・県	90,128	起債	497,600	その他	0	一般	33,052
国・県	90,128										
起債	497,600										
その他	0										
一般	33,052										




② 笑顔あふれる共生社会(インクルーシブ社会)をつくる

(千円)

No	項目	内 容	課名、予算額								
20	高齢者の地域活動支援の充実 (拡充)	<p>【趣旨・目的】 地域住民同士が助け合い、支え合える関係づくりに取り組むため、高齢者団体等の地域活動を支援する。</p> <p>【事業の内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○地域見守りサポート活動団体支援事業（拡充） <ul style="list-style-type: none"> ・地域で把握している見守りが必要な世帯に対して見守り活動を行う団体を「地域見守りサポート活動団体」として登録し、見守り支援等を行う。 ・見守り対象世帯等に対して家庭訪問を実施。 ・登録団体のメンバー（約2,000人）に対し、1,000円分の謝礼（商品券等）を支給。 ○高年クラブ見守りサポート事業（拡充） <ul style="list-style-type: none"> ・高年クラブの活動を通じて、地域高齢者への健康と見守り支援等を行う。 ・見守り活動が可能な単位高年クラブに対し、24,000円/年を助成（60クラブ）。 ○高齢者フレイル予防支援事業（拡充） <ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍により心身の活動が低下し、閉じこもりがちとなる中、加齢による心身の衰え（フレイル）や認知症の発症などを予防するため、地域の高齢者がフレイルサポーターとなり、それぞれの地域で介護予防に取り組みながら相互に支え、見守りを行う。 <p>【SDGsの目標】</p>  	<p>地域共生社会室 高齢者総合支援室 5,000</p> <table border="1"> <tr><td>国・県</td><td>0</td></tr> <tr><td>起債</td><td>0</td></tr> <tr><td>その他</td><td>0</td></tr> <tr><td>一般</td><td>5,000</td></tr> </table>	国・県	0	起債	0	その他	0	一般	5,000
国・県	0										
起債	0										
その他	0										
一般	5,000										
21	高齢者等安否確認事業の実施 （（仮称）地域見守りあんしんプロジェクト） (拡充)	<p>【趣旨・目的】 高齢者の安否確認と地域における孤立化を防止するため、従来実施していた安否確認事業の対象をひとり暮らし高齢者だけでなく、孤立している要支援者に広げ、専門職等による見守り訪問等を実施する。</p> <p>【事業の内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○専門職等による地域見守り訪問の実施 <ul style="list-style-type: none"> ・地域総合支援センターの職員が月1回家庭訪問し、飲料等を配付しながら、安否確認や生活状況の確認を行う。 ・従前の75歳以上のひとり暮らし高齢者に加え、パイロット事業として認知症の人や老老世帯、ひきこもりや障害のある人などにも対象を広げ実施する。 ○地域組織や見守り協定締結事業者などによる見守りサポート体制の強化 <ul style="list-style-type: none"> ・地域組織などのインフォーマル資源による見守り支援を充実し、重層的な見守りサポート体制を構築する。 ・見守り協定締結事業者に対する見守りや気づきのポイントの研修の実施や連絡・相談先として地域総合支援センターの周知などを行う。 <p>【SDGsの目標】</p>  	<p>高齢者総合支援室 37,636</p> <table border="1"> <tr><td>国・県</td><td>5,523</td></tr> <tr><td>起債</td><td>0</td></tr> <tr><td>その他</td><td>30,157</td></tr> <tr><td>一般</td><td>1,956</td></tr> </table>	国・県	5,523	起債	0	その他	30,157	一般	1,956
国・県	5,523										
起債	0										
その他	30,157										
一般	1,956										




② 笑顔あふれる共生社会(インクルーシブ社会)をつくる

(千円)

No	項目	内 容	課名、予算額								
22	認知症あんしんプロジェクトの推進 (継続)	<p>【趣旨・目的】 認知症になっても誰もが安心して暮らし続けることができるよう、認知症あんしんまちづくり条例に基づき、包括的・継続的支援を展開するとともに、あかしオレンジサポーター制度を推進するなど、まちのみんなで認知症の人とその家族を一体的に支えるまちづくりを更に推進する。</p> <p>【事業の内容】 ○あかしオレンジサポーター制度の推進 ・小・中学校、企業、市民団体等を対象としたオレンジサポーターの養成 ・地域支援を行うシルバーサポーター及び在宅支援を行うゴールドサポーターの活動支援 ・認知症の人が自らの経験に基づき活動するオレンジピアサポーターの周知と活動支援 ○認知症早期支援事業の実施 ・対 象：①チェックシートの結果、認知症の疑いがある65歳以上の人 ②若年性認知症の診断を受けた人(64歳以下) ③運転免許更新時に医師の診断書が必要になった人 ・内 容：認知症診断に係る費用の自己負担額を全額助成 ○認知症サポート給付金等の実施 ・医療機関で認知症と診断され、在宅で生活している人に対する認知症サポート給付金(1人あたり2万円)の給付(1人1回限り) ・あかしオレンジ手帳(認知症手帳)及び宅配弁当等の3つの無料券(あんしんチケット)の交付 ○高齢者補聴器購入費助成事業の実施 ・対 象：聴覚障害による身体障害者手帳の交付を受けておらず、医師が補聴器の使用を必要と認めた65歳以上の人(所得制限なし) ・内 容：新たな補聴器購入に係る費用の一部を助成 ・助成額：上限2万円まで(1人1回限り) ○認知症あんしんネットワーク会議の開催 ・認知症家族会をはじめ、民生児童委員や地域団体、医療福祉関係者、企業関係者等で構成する会議を開催し、関係機関との連携を強化する。</p> <p>【SDGsの目標】</p>   	<p>高齢者総合支援室 67,948</p> <table border="1"> <tr> <td>国・県</td> <td>53,392</td> </tr> <tr> <td>起債</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>10,522</td> </tr> <tr> <td>一般</td> <td>4,034</td> </tr> </table>	国・県	53,392	起債	0	その他	10,522	一般	4,034
国・県	53,392										
起債	0										
その他	10,522										
一般	4,034										


② 笑顔あふれる共生社会(インクルーシブ社会)をつくる

(千円)

No	項目	内 容	課名、予算額								
23	地域総合支援センター等における支援体制の充実 (拡充)	<p>【趣旨・目的】 孤立する高齢者など生きづらさを抱えた要支援者に寄り添い、要支援者が抱える困りごとや不安を解消するため、地域総合支援センターを核とした包括的な支援体制の一層の充実を図る。</p> <p>【事業の内容】 ○重層的支援体制整備事業の実施（拡充） ・複雑化・複合化したニーズに対応するため、高齢、障害、こども、困窮分野の既存の取組を活かしつつ、以下の新規事業を実施し、重層的な支援体制を整備する。 ①参加支援事業 対象者と地域の社会資源のコーディネートや支援メニューの創設・拡充などを行う。 ②共助の基盤づくり事業 住民が持つ多様なニーズや生活課題に柔軟に対応できるよう、住民主体の活動支援、居場所づくり、多様な担い手が連携する仕組みづくりを行う。 ③アウトリーチ等を通じた継続的支援事業 複雑化・複合化した課題を抱えながらも支援が届いていない人に、時間をかけた丁寧な働きかけを行い、必要な支援につなぐ取組を行う。 ○地域総合支援センター等における相談支援の充実（継続） ・「福祉まるごと相談窓口」として、専門職（保健師・看護師、社会福祉士、主任介護支援専門員等）を増員し、体制の充実を図る。 ・断らない相談支援を行うため、基幹相談支援センターや後見支援センター等との連携を強化し、更生支援も含めた一体的な支援を行う。 ・多機関協働の調整など、支援者支援の機能強化を図るとともに、民生児童委員や地域ボランティア団体等との連携に努めながら、センターを拠点にしたアウトリーチ等を通じて継続的な支援を行う。</p> <p>【SDGsの目標】</p>   	<p>地域共生社会室 428,150</p> <table border="1"> <tr> <td>国・県</td> <td>264,954</td> </tr> <tr> <td>起債</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>99,836</td> </tr> <tr> <td>一般</td> <td>63,360</td> </tr> </table>	国・県	264,954	起債	0	その他	99,836	一般	63,360
国・県	264,954										
起債	0										
その他	99,836										
一般	63,360										

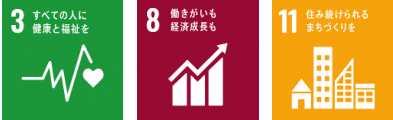
② 笑顔あふれる共生社会(インクルーシブ社会)をつくる

(千円)

No	項目	内 容	課名、予算額								
24	高齢者ふれあいの里のリニューアル (拡充)	<p>【趣旨・目的】 「高齢者ふれあいの里」について、全ての市民が利用する地域の「共生型施設」へと転換を図るため、「ふれあいプラザあかし西」と一括指定管理することにより、専門職やノウハウを活用した多様な事業を展開するとともに、多世代交流機能及び地域交流機能を持つ拠点としてリニューアルする。</p> <p>【事業の内容】 ○リニューアルの概要 老人福祉法に基づく「老人福祉センター」から、全ての市民が利用できる地域の「共生型施設」に変更する。 ・対象施設：「高齢者ふれあいの里」4館（中崎・大久保・魚住・二見） ・変更後の名称：「ふれあいの里」 ・変更時期：2023年4月～ ○リニューアル後の事業内容 ・「ふれあいプラザあかし西」と一括で指定管理することにより、多様な事業を展開する。 ・既存の健康体操や囲碁・将棋等のほか、質の高い介護予防の取組などの実施。 ・地域の状況やニーズに応じた子育て世代や若者、地域住民などが気軽に参加できる新たな参加型・交流型イベントの企画・実施。 ・施設の有効活用に向けて、空き時間等に一部の部屋を貸室として活用。 ・運営費用：指定管理料 79,537千円 ○リニューアルに伴う施設整備 ・内 容：空調機器の修繕、多目的トイレの改修、備品等の更新 ・事業費：21,800千円</p> <p>【SDGsの目標】</p>  	<p>高齢者総合支援室 福祉総務課 101,337</p> <table border="1"> <tr> <td>国・県</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>起債</td> <td>18,900</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>一般</td> <td>82,437</td> </tr> </table>	国・県	0	起債	18,900	その他	0	一般	82,437
国・県	0										
起債	18,900										
その他	0										
一般	82,437										


② 笑顔あふれる共生社会(インクルーシブ社会)をつくる

(千円)

No	項目	内 容	課名、予算額								
25	高齢者・障害者のための人材確保による質の向上と総合的な施設整備の促進 (継続)	<p>【趣旨・目的】 介護・障害分野における質の高い福祉サービスを継続的に提供できる環境を整えるため、福祉分野における総合的な人材の育成及び確保への効果的な方策を検討し、実施する。あわせて、施設サービスの充実を図るため、介護保険施設及び障害者グループホーム等の整備を促進する。</p> <p>【事業の内容】 <人材確保> ○市単独での「就職説明会」の開催 ・市内に事業所等がある法人（介護・障害福祉分野等）と福祉施設等に就職を希望する学生及び一般求職者（無資格、未経験者、中高年含む）の個別相談会 ・開催回数：年1回 ○市主催のサービス管理責任者等研修の実施 ・研修回数：年1回（5日間） ・受講者数：25名 ○奨学金返済支援制度の実施 ・若手職員に対する奨学金返済支援制度を行っている社会福祉法人等に、その負担額の一部を助成（対象職員一人につき上限6万円）する。 ○あかし福祉の好事例集の作成 ・職場環境の改善促進及び福祉人材の確保を目指し、2022年度に施設等から募集を行った好事例を好事例集としてまとめ、周知を行う。 ○介護等人材確保・資格取得支援事業 ・研修や試験の受講費の助成を行う。 ・対象者：市内の福祉事業所等で働く職員及び法人 ・支給額：支払った受講料等の一部（個人1/2、法人3/4で上限6万円） ○マネジメント研修・介護福祉士試験対策講座の実施 ○県と共催による就職説明会、バスツアー、介護に関する入門的研修、再就職支援講習の開催等 ○福祉人材の確保・育成に向けた新たな施策の検討 <施設整備> ○介護保険施設の整備補助 ・特別養護老人ホーム ・認知症グループホーム ・小規模多機能型居宅介護施設 ・看護小規模多機能型居宅介護施設ほか ○障害者グループホームの整備補助</p> <p>【SDGsの目標】</p> 	<p>施設整備・人材育成室 1,424,240</p> <table border="1"> <tr> <td>国・県</td> <td>1,044,852</td> </tr> <tr> <td>起債</td> <td>323,100</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>325</td> </tr> <tr> <td>一般</td> <td>55,963</td> </tr> </table>	国・県	1,044,852	起債	323,100	その他	325	一般	55,963
国・県	1,044,852										
起債	323,100										
その他	325										
一般	55,963										



② 笑顔あふれる共生社会(インクルーシブ社会)をつくる

(千円)

No	項目	内 容	課名、予算額								
26	総合的な終活相談支援の実施 (新規)	<p>【趣旨・目的】 市民が自らの意思により、自分らしく人生を全うできるよう、老後・死後に備えた意思表示（終活）等を支援する総合相談窓口を設置し、関係機関と連携しながら、それぞれの状況やニーズに応じた相談支援体制を構築する。</p> <p>【事業の内容】</p> <p>○終活相談窓口の設置 老後・死後に備えて意思表示（終活）等を行うための総合的な相談窓口を設置する。 ・名称：(仮称) 終活総合支援窓口 ・実施：明石市社会福祉協議会（委託事業） ・設置場所：後見支援センター内</p> <p>○終活事務支援の実施 相談者それぞれの状況やニーズに応じて、適切な関係機関等を紹介するなど、必要な支援を行う。 ・必要に応じた関係機関等の紹介 ・遺言、エンディングノートの作成支援 ・死後事務委任の試行実施 など</p> <p>○スケジュール ・2023年秋以降：窓口の設置、支援の実施</p> <p>【SDGsの目標】</p> 	<p>地域共生社会室 生活福祉課 福祉総務課 6,550</p> <table border="1"> <tr> <td>国・県</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>起債</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>6,550</td> </tr> <tr> <td>一般</td> <td>0</td> </tr> </table>	国・県	0	起債	0	その他	6,550	一般	0
国・県	0										
起債	0										
その他	6,550										
一般	0										



② 笑顔あふれる共生社会(インクルーシブ社会)をつくる

(千円)

No	項目	内 容	課名、予算額								
27	障害のある人に対する合理的配慮の提供・コミュニケーション支援の充実 (拡充)	<p>【趣旨・目的】 「障害者配慮条例」「手話言語・障害者コミュニケーション条例」に基づき、障害のある人が安心して暮らすことができるまちづくりを進めるため、合理的配慮を提供するための環境整備やコミュニケーション支援の充実に取り組む。</p> <p>【事業の内容】 ○コミュニケーション支援ボード・カードの作成（拡充） ・対 象：地域の事業者や希望する障害のある人 ・内 容：聴覚や言語に障害のある人や知的障害のある人などの様々な場面におけるコミュニケーションを支援するツールとして、「コミュニケーション支援ボード」・「コミュニケーション支援カード」を作成し配付する。 ・合わせて、市の各窓口に従来からの筆談ボードに加えてコミュニケーション支援ボードを設置する。 ○手話通訳者・要約筆記者等の派遣（拡充） ・失語症者向け意思疎通支援者の派遣（100回、400時間派遣見込） ・手話通訳者及び要約筆記者の派遣（1,000回、2,700時間派遣見込） ・盲ろう通訳介助員の派遣（180回、800時間派遣見込） ○手話通訳者・要約筆記者等の養成講座の実施（継続） ・手話通訳者、要約筆記者、朗読・点訳ボランティア、手話奉仕員、盲ろう者向け通訳・介助員、失語症者向け意思疎通支援者の養成講座 ○市後援行事における手話通訳等配置に係る補助（継続） ○あかし手話サービス（継続） ・聴覚に障害のある人が、アプリのビデオ通話機能を活用し、市役所各部署への問い合わせ等を可能にする。 ・登録者数：36名（2022年12月現在） ○あかし手話チャンネル（継続） ・広報あかしの特集や重要な情報について、手話動画を配信。 ○手話動画による意見公募（継続） ○合理的配慮の提供を支援する助成制度（継続） ・対 象：地域の事業者や団体 ・内 容：障害のある人に必要な合理的配慮を提供するためにかかる費用を助成する。 ・助成額：点字メニューやコミュニケーション支援ボードなどのコミュニケーションツールの作成（上限5万円） 折りたたみ式スロープや筆談ボードなどの物品の購入（上限10万円） 簡易スロープや手すりなどの工事施工（上限20万円） ・助成件数：532件（2022年11月現在）</p> <p>【SDGsの目標】</p>  	<p>障害福祉課 20,609</p> <table border="1"> <tr> <td>国・県</td> <td>11,988</td> </tr> <tr> <td>起債</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>一般</td> <td>8,621</td> </tr> </table>	国・県	11,988	起債	0	その他	0	一般	8,621
国・県	11,988										
起債	0										
その他	0										
一般	8,621										


② 笑顔あふれる共生社会(インクルーシブ社会)をつくる

(千円)

No	項目	内 容	課名、予算額								
28	障害児通所支援事業所巡回支援の実施 (新規)	<p>【趣旨・目的】 障害児通所支援事業所における支援の質の向上を図るため、専門職等が事業所を巡回し、一人ひとりに寄り添った療育がなされるように支援等を実施する。</p> <p>【事業の内容】 ○事業所巡回支援 ・対象：市内全ての障害児通所支援事業所（2022年12月時点で児童発達支援・放課後等デイサービス合わせて117事業所） ・内容：専門職等を派遣し、アセスメントの手法、個別支援計画の目標設定、総合的な支援プログラム策定等に関する専門的な助言を行う。</p> <p>○コンサルテーション支援 ・対象：更なる支援技術の向上や人材育成の支援を希望する事業所 ・内容：学識経験者や専門職等によるコンサルテーション支援を実施し、改善に向けた取組や、相談等に関するフォローアップをきめ細かく行う。</p> <p>【SDGsの目標】</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>3 すべての人に健康と福祉を</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>17 パートナシップで目標を達成しよう</p> </div> </div>	<p>障害福祉課 3,956</p> <table border="1" style="margin-top: 10px;"> <tr> <td>国・県</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>起債</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>一般</td> <td>3,956</td> </tr> </table>	国・県	0	起債	0	その他	0	一般	3,956
国・県	0										
起債	0										
その他	0										
一般	3,956										



② 笑顔あふれる共生社会(インクルーシブ社会)をつくる

(千円)

No	項目	内 容	課名、予算額								
29	SDGsの推進 (継続)	<p>【趣旨・目的】 あかしSDGs推進計画（明石市第6次長期総合計画）に基づき、パートナーシップによるSDGsの取組を推進するため、「あかしSDGsパートナーズ登録制度」により、地域や市民団体・教育機関・事業者等の積極的な取組を支援するとともに、市民への普及啓発活動を行い、市民一人ひとりの取組を促進する。</p> <p>【事業の内容】 ○SDGsパートナーズ登録制度の充実 対 象：市内に活動拠点があり、市内でSDGsに関する取組を行っている団体・教育機関・事業者等 登録数：138団体（2023年1月現在） ・SDGsアドバイザー派遣制度の創設 登録団体にアドバイザーを派遣し、SDGsの取組に関する支援を行う。 ・研修会・交流会の実施（年2回） SDGsに関する理解を深めるとともに登録団体間のパートナーシップ構築を促進する。 ○市民への普及・啓発 ・こども向けワークショップ（年1回） 小・中学生がゲーム形式でSDGsを学ぶ機会を提供する。 ・出前講座（随時） SDGsの基本を学び、市民一人ひとりの実践に繋げる機会を提供する。 ・SDGsリーフレット SDGsに関する基礎知識や身近な取組を紹介するリーフレットを更新・配付する。</p> <p>【SDGsの目標】</p> 	<p>企画・調整室 4,601</p> <table border="1"> <tr> <td>国・県</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>起債</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>一般</td> <td>4,601</td> </tr> </table>	国・県	0	起債	0	その他	0	一般	4,601
国・県	0										
起債	0										
その他	0										
一般	4,601										

② 笑顔あふれる共生社会(インクルーシブ社会)をつくる

(千円)

No	項目	内 容	課名、予算額								
30	市民活動サポート事業のリニューアル (拡充)	<p>【趣旨・目的】 SDGsの理念に基づく市民とのパートナーシップによる持続可能な地域社会の実現を目指して、市民公益活動に取り組む市民グループが、自律的、継続的に活動していけるように、市民活動サポート事業をリニューアルし、必要な経費を助成する。</p> <p>【事業の内容】 ○市民活動サポート事業の拡充 ・現行制度について、支援コースや事業要件、助成金額等の見直しを図る。</p> <p>【SDGsの目標】</p> 	<p>コミュニティ・生涯学習課 10,000</p> <table border="1"> <tr><td>国・県</td><td>0</td></tr> <tr><td>起債</td><td>0</td></tr> <tr><td>その他</td><td>0</td></tr> <tr><td>一般</td><td>10,000</td></tr> </table>	国・県	0	起債	0	その他	0	一般	10,000
国・県	0										
起債	0										
その他	0										
一般	10,000										
31	犯罪被害者等に対する支援の充実 (拡充)	<p>【趣旨・目的】 誰もが犯罪被害に遭う可能性がある現在、すべての市民が安心して暮らせるまちづくりを進めていくため、犯罪被害者等に対し継続的かつきめ細かな支援を行うとともに、セーフティネットとしての施策を推進する。</p> <p>【事業の内容】 (主な支援) ○相談・情報提供支援 ・総合相談窓口の設置、各種の情報提供等 ○日常生活支援 ・家事援助、介護支援者の派遣、配食サービスの補助、一時保育に要する費用の補助、教育関係費支援、住居復旧・防犯対策費用の補助、家賃補助、転居費用の補助、宿泊費用の補助、就労準備金支援 ○経済的支援 ・支援金、貸付金、立替支援金、特例給付金、真相究明支援、再提訴等支援、刑事裁判手続及び民事裁判手続に参加する場合の旅費の補助、財産開示手続及び第三者からの情報取得手続に要する費用の補助 (拡充内容) ○遺族支援金の増額 40万円 → 60万円 ○遺族立替支援金の増額 300万円 → 1,000万円 ○特例給付金の増額 20万円 → 60万円 ○旅費の補助の上限増額 5万円 → 10万円</p> <p>【SDGsの目標】</p>    	<p>市民相談室 15,460</p> <table border="1"> <tr><td>国・県</td><td>0</td></tr> <tr><td>起債</td><td>0</td></tr> <tr><td>その他</td><td>10,310</td></tr> <tr><td>一般</td><td>5,150</td></tr> </table>	国・県	0	起債	0	その他	10,310	一般	5,150
国・県	0										
起債	0										
その他	10,310										
一般	5,150										

② 笑顔あふれる共生社会(インクルーシブ社会)をつくる

(千円)

No	項目	内 容	課名、予算額								
32	インクルーシブ 施策の推進 (継続)	<p>【趣旨・目的】 「すべての人が自分らしく生きられるインクルーシブなまちづくり条例（あかしインクルーシブ条例）」の理念に沿って、誰一人取り残されることなく、すべての人が大切にされるインクルーシブな社会を実現するための取組を推進する。</p> <p>【事業の内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○インクルーシブ理念の啓発 <ul style="list-style-type: none"> ・あかしインクルーシブ条例の理解促進に向け、分かりやすいパンフレットを活用した啓発を行う。 ○当事者参画の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・障害当事者等が様々なまちづくりの取組に参画するインクルーシブアドバイザー制度を実施し、事業者等の当事者理解につなげるとともに、当事者のニーズに沿ったインクルーシブなまちづくりを行う。 ○インクルーシブ商店街補助制度 <ul style="list-style-type: none"> ・対象：市内商店街 ・内容：ソフト・ハードを問わず商店街が実施するインクルーシブ社会の実現に向けた取組に対する費用を助成 ・助成額：上限50万円（全額助成） ○小規模店舗のバリアフリー化補助制度 <ul style="list-style-type: none"> ・内容：小規模店舗における入口段差の解消や通路の拡幅、ローカウンターの設置などの取組に対する費用を助成 ・助成額：上限50万円（1/2助成） <p>【SDGsの目標】</p> 	ジェンダー平等推進室 2,648 <table border="1" style="margin-top: 10px;"> <tr> <td>国・県</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>起債</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>一般</td> <td>2,648</td> </tr> </table>	国・県	0	起債	0	その他	0	一般	2,648
国・県	0										
起債	0										
その他	0										
一般	2,648										


② 笑顔あふれる共生社会(インクルーシブ社会)をつくる

(千円)

No	項目	内 容	課名、予算額								
33	ジェンダー平等の実現に向けた取組 (拡充)	<p>【趣旨・目的】 SDGsの目標No.5「ジェンダー平等の実現」に向けて、市民・地域・企業等とのパートナーシップにより、様々な施策を展開し、性別等にかかわらず、誰もがその個性と能力を十分に発揮することができる社会の実現を目指す。</p> <p>【事業の内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○こどもから高齢者まで幅広い層にジェンダー平等について理解してもらえるよう、漫画・イラストを活用した分かりやすいパンフレットによる啓発 ○小・中学校にジェンダー教育推進校（6校）を設置 <ul style="list-style-type: none"> ・ジェンダー平等に関する児童生徒、教員、保護者等への授業等の実施 ○「きんもくせいプロジェクト」の実施 <ul style="list-style-type: none"> ・市立小・中・高等学校・養護学校（全43校）のトイレに生理用品を配備 ・若者や女性が立ち寄りやすい施設や窓口での生理用品の配付及び相談対応 ○官民連携による市民向け家事・育児セミナー等の実施 ○まちなかのジェンダーギャップ解消に向けた環境整備（男性用トイレへのサニタリーボックス、おむつ捨ての設置等） ○ジェンダー平等に係る理解を深めるための職員啓発 ○明石市「育休100%」宣言達成に向けた取組の推進 ○民間企業の働き方改革の推進に係る取組（男性育休取得向上のための啓発等） ○幅広い分野における女性リーダーを育成するためのセミナーの開催 <p>【SDGsの目標】</p> 	ジェンダー平等推進室 7,918 <table border="1" style="margin-top: 10px;"> <tr> <td>国・県</td> <td>1,436</td> </tr> <tr> <td>起債</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>一般</td> <td>6,482</td> </tr> </table>	国・県	1,436	起債	0	その他	0	一般	6,482
国・県	1,436										
起債	0										
その他	0										
一般	6,482										

② 笑顔あふれる共生社会(インクルーシブ社会)をつくる

(千円)

No	項目	内 容	課名、予算額								
34	LGBTQ+/ SOGIE 施策 の推進 (継続)	<p>【趣旨・目的】 ソジー(SOGIE)※に関わらず、自分自身を大切に、自分らしく生き、互いを認め合える「ありのままがあたりまえのまち」の実現に向けて、LGBTQ+当事者に寄り添った支援を行うとともに、市民理解の促進をはじめとするLGBTQ+／SOGIE施策を推進する。</p> <p>※ソジー(SOGIE) ・性的指向、性自認、性表現のことで、誰もが持つ性の要素。性の多様性を表す言葉。</p> <p>【事業の内容】 ○研修、啓発の充実 ・市民がソジーを知り、どんなソジーの人も大切にできるように「ソジトモ」の普及を促進 ・ソジーを尊重した取組を進めようとする学校・病院・企業等を登録する「ソジトモ・スター・カンパニー」制度の普及を促進(5者予定) ・市民向け講演会、地域関係者等に向けた出前講座、事業者等に対する研修等の実施 ・ツイッター等を活用した情報発信 ○学校との連携強化 ・小・中学校等の児童生徒に向けた出前講座を拡充 ・教職員研修の実施 ・図書室、保健室、職員室等への書籍の配付 ○相談支援の充実 ・相談窓口の更なる周知 ・相談事案への支援対応、関係機関との調整 ○関係機関との継続的な連携 ・ネットワーク会議による関係者との連携強化(2回開催) 委員：7名程度(地域、医療、商工関係者等) ・アドバイザー会議における施策の検討(2回開催) 委員：6名程度(活動団体の代表、有識者等) ○パートナーシップ・ファミリーシップ制度の充実 ・制度の更なる周知、情報発信 ・制度の効果を高めるため、制度利用者の公正証書作成費用を助成</p> <p>【SDGsの目標】</p> 	<p>ジェンダー平等推進室 6,659</p> <table border="1"> <tr> <td>国・県</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>起債</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>400</td> </tr> <tr> <td>一般</td> <td>6,259</td> </tr> </table>	国・県	0	起債	0	その他	400	一般	6,259
国・県	0										
起債	0										
その他	400										
一般	6,259										

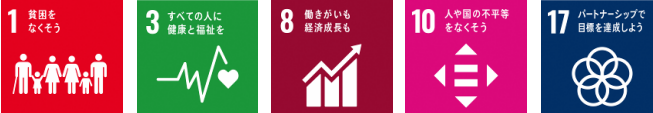
② 笑顔あふれる共生社会(インクルーシブ社会)をつくる

(千円)

No	項目	内 容	課名、予算額								
35	ヤングケアラー への支援強化 (拡充)	<p>【趣旨・目的】 実態が表面化しにくいヤングケアラーとその家族が抱える負担の軽減を図るため、相談支援機関及び関係部署等が連携しながら、早期発見・早期支援につなぐための取組を実施する。</p> <p>【事業の内容】 ○早期発見・支援につなぐための取組 ・スクールソーシャルワーカーへの研修の実施と、特に重点的に対応が必要な中学校区での勤務日数の増加(週1日から2日)。 ・明石こどもセンターに設置したヤングケアラー相談ダイヤルで本人からの相談に対応する。 ・支援関係機関等に対する理解促進のための研修の実施と、ヤングケアラー本人に向けた気づきのためのリーフレットを作成する。 ○ヤングケアラーとその家族が抱える負担軽減の取組 ・教育、こども、福祉分野の関係各課及び相談支援機関の実務担当者によるチーム会議を開催し、支援策等について検討するとともに、既存施策等を活用するなどしながらヤングケアラーとその家族が抱える負担の軽減を図る。</p> <p>【SDGsの目標】</p> 	地域共生社会室 児童生徒支援課 2,016								
			<table border="1"> <tr> <td>国・県</td> <td>600</td> </tr> <tr> <td>起債</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>一般</td> <td>1,416</td> </tr> </table>	国・県	600	起債	0	その他	0	一般	1,416
国・県	600										
起債	0										
その他	0										
一般	1,416										




② 笑顔あふれる共生社会(インクルーシブ社会)をつくる

(千円)

No	項目	内 容	課名、予算額								
36	ひきこもり相談 支援の充実 (拡充)	<p>【趣旨・目的】 ひきこもりの当事者や家族の抱える生きづらさに寄り添いきめ細かい支援を行うため、「ひきこもり相談センター」機能を充実するとともに、様々な要因や年齢層に応じた支援を行うため関係機関によるネットワークの構築や地域づくりを行い、ひきこもり支援体制の充実を図る。</p> <p>【事業の内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ひきこもり相談センターの機能充実（拡充） <ul style="list-style-type: none"> ・専門相談窓口として、医療・心理・福祉など多職種のチームアプローチによる相談支援の実施 ・関係機関への後方支援、ネットワークの構築、情報発信などを総合的に実施 ○当事者会の開催（拡充） <ul style="list-style-type: none"> ・ひきこもりの経験をもつ当事者同士の出会いの場として当事者会を開催（10回程度） ○ひきこもり専門相談（継続） <ul style="list-style-type: none"> ・「ひきこもり専門相談ダイヤル」「ひきこもり専門Web相談」の設置 ・Web会議システムを活用したオンライン相談の実施 ・来所相談やアウトリーチ（訪問）による継続相談の実施 ○地域づくり支援（継続） <ul style="list-style-type: none"> ・市民等を対象とした出前講座の実施（5回程度） ○安心できる居場所づくり（継続） <ul style="list-style-type: none"> ・当事者が社会参加するための第一歩となる多様な役割を持つ居場所の開設（4か所） ○ネットワークづくり（継続） <ul style="list-style-type: none"> ・関係機関ネットワーク会議の開催（1回程度） ○家族支援の強化（継続） <ul style="list-style-type: none"> ・家族相談や家族教室（6回程度）の実施、家族が集まることのできる座談会の開催 <p>【SDGsの目標】</p> 	<p>相談支援課 7,207</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: 0;"> <tr> <td>国・県</td> <td>11,906</td> </tr> <tr> <td>起債</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>一般</td> <td>-4,699</td> </tr> </table>	国・県	11,906	起債	0	その他	0	一般	-4,699
国・県	11,906										
起債	0										
その他	0										
一般	-4,699										



② 笑顔あふれる共生社会(インクルーシブ社会)をつくる

(千円)

No	項目	内 容	課名、予算額								
37	DVのない社会 に向けた施策の 更なる推進 (拡充)	<p>【趣旨・目的】 年々DVに関する相談や被害者対応の件数は増加し、内容も複雑化、深刻化する中、DVのない「やさしい社会」を目指し、引き続き課題解決のための取組を進める。</p> <p>【事業の内容】 ○DV被害者の自立生活に向けた支援（継続） ・被害者の緊急一時保護を行う宿泊支援と、避難後の生活再建に向けた地域定着支援(家庭訪問や公的手続きの同行など)を民間支援団体に委託 ○DV被害者支援に関わる支援者の養成及び実践力強化（拡充） ・支援者養成講座 ・講座修了生と協働で行うアウトリーチ相談会 ○多様な機関と連携したDV対策の仕組みづくりの検討（継続） ・福祉分野やこども分野など関係機関・団体等との連携会議や研修</p> <p>【SDGsの目標】</p>   	<p>男女共同参画課 5,083</p> <table border="1"> <tr> <td>国・県</td> <td>2,520</td> </tr> <tr> <td>起債</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>一般</td> <td>2,563</td> </tr> </table>	国・県	2,520	起債	0	その他	0	一般	2,563
国・県	2,520										
起債	0										
その他	0										
一般	2,563										

③ 豊かな自然と共生し、暮らしの質を高める

(千円)

No	項目	内 容	課名、予算額								
38	再生可能エネルギー活用 の推進 (再生可能エネルギーへの補助) (拡充)	<p>【趣旨・目的】 気候非常事態宣言で表明した「2050年までに二酸化炭素の排出実質ゼロ」の実現に向け、二酸化炭素の排出量削減を図るため、住宅及び事業所における省エネルギー・再生可能エネルギー設備の導入を促進する。</p> <p>【事業の内容】 ○太陽光発電設備及び家庭用蓄電池の共同購入（新規） ・市民から購入希望者を募集し、一括して発注することで、費用の軽減を図る。 ○市民向け補助（継続） ①ZEH(ネット・ゼロ・エネルギーハウス)住宅への補助(15万円×35件) ②既存住宅における設備導入補助 ・燃料電池(2万円×130件) ・蓄電池(8万円×135件) ・太陽光発電設備(6万円×130件) ・高断熱窓(5万円×15件) ○事業者向け補助（継続） ・自家消費型太陽光発電設備(100万円×5件)</p> <p>【SDGsの目標】</p> 	<p>環境創造課 32,200</p> <table border="1"> <tr><td>国・県</td><td>0</td></tr> <tr><td>起債</td><td>0</td></tr> <tr><td>その他</td><td>0</td></tr> <tr><td>一般</td><td>32,200</td></tr> </table>	国・県	0	起債	0	その他	0	一般	32,200
国・県	0										
起債	0										
その他	0										
一般	32,200										
39	ZEB(ネット・ゼロ・エネルギービルディング)化の推進 (新規)	<p>【趣旨・目的】 公共施設及び事業所における脱炭素化を図るため、国に登録するZEBプランナーと連携して、建物のZEB化を推進する。</p> <p>【事業の内容】 ○事業所へのZEB化を含む脱炭素化支援 ・市内事業者向け脱炭素化セミナーの開催(1回) ・事業者向け脱炭素ガイドラインの作成 ○公共施設のZEB化可能性診断(2施設程度) ・建築設備等図面やヒアリングを基に、ZEB化の可能性と必要な取組、コスト等を検証する。</p> <p>【SDGsの目標】</p> 	<p>環境創造課 3,000</p> <table border="1"> <tr><td>国・県</td><td>0</td></tr> <tr><td>起債</td><td>0</td></tr> <tr><td>その他</td><td>0</td></tr> <tr><td>一般</td><td>3,000</td></tr> </table>	国・県	0	起債	0	その他	0	一般	3,000
国・県	0										
起債	0										
その他	0										
一般	3,000										



③ 豊かな自然と共生し、暮らしの質を高める

(千円)

No	項目	内 容	課名、予算額								
40	公共施設への太陽光発電設備等の導入 (新規)	<p>【趣旨・目的】 公共施設における温室効果ガス排出量及びエネルギー消費量の削減を図るため、太陽光発電設備等の導入に取り組む。</p> <p>【事業の内容】 ○地球温暖化対策実行計画（事務事業編）を改定し、市の事務事業により発生する温室効果ガス排出量の削減目標等を定める。 ○太陽光発電設備の設置 ・小学校1校、中学校1校 ・事業費：34,000千円</p> <p>【SDGsの目標】</p> 	<p>環境創造課 34,000</p> <table border="1"> <tr><td>国・県</td><td>0</td></tr> <tr><td>起債</td><td>30,600</td></tr> <tr><td>その他</td><td>0</td></tr> <tr><td>一般</td><td>3,400</td></tr> </table>	国・県	0	起債	30,600	その他	0	一般	3,400
国・県	0										
起債	30,600										
その他	0										
一般	3,400										
41	公共施設での照明設備のLED化の推進 (新規)	<p>【趣旨・目的】 脱炭素化社会の実現に向けて、消費電力の削減と二酸化炭素排出量抑制による環境負荷低減を図るとともに、維持管理の負担や経費軽減のため、公共施設の照明設備のLED化を行う。</p> <p>【事業の内容】 ○公共施設の照明設備のLED機器への交換 ・対象施設：97施設 北庁舎・市民センター・保健所・指定管理施設・消防施設ほか ・期間：2023年4月～2024年3月 ・消費電力削減見込み：約490万kwh/年 ・電気料金削減額見込み：約9,600万円/年</p> <p>【SDGsの目標】</p> 	<p>財務室 600,000</p> <table border="1"> <tr><td>国・県</td><td>0</td></tr> <tr><td>起債</td><td>600,000</td></tr> <tr><td>その他</td><td>0</td></tr> <tr><td>一般</td><td>0</td></tr> </table>	国・県	0	起債	600,000	その他	0	一般	0
国・県	0										
起債	600,000										
その他	0										
一般	0										

③ 豊かな自然と共生し、暮らしの質を高める

(千円)

No	項目	内 容	課名、予算額								
42	<p>新ごみ処理施設の整備・運営に向けた取組</p> <p>(継続)</p>	<p>【趣旨・目的】 新ごみ処理施設として、周辺環境の保全・地球温暖化対策への貢献に加え、安全・安心・安定的な処理を行い、経済性・効率性を考慮した施設の整備・運営に向けた取組を行う。</p> <p>【事業の内容】 ○基本設計の作成及び施設整備・運営事業者選定に向けた取組（～2025年度） ○生活環境影響調査結果の縦覧</p> <p><施設整備・運営事業の概要> ・事業期間：2017年度～2049年度 ・供用開始：2030年度（予定） ・概算事業費：施設整備費418億円・運営費20年間256億円 ※2019年度の概算見積平均額 ・事業方式：D B O方式(公設民営)</p> <p>【SDGsの目標】</p> 	<p>資源循環課 26,046</p> <table border="1"> <tr><td>国・県</td><td>5,769</td></tr> <tr><td>起債</td><td>15,500</td></tr> <tr><td>その他</td><td>3,038</td></tr> <tr><td>一般</td><td>1,739</td></tr> </table>	国・県	5,769	起債	15,500	その他	3,038	一般	1,739
国・県	5,769										
起債	15,500										
その他	3,038										
一般	1,739										
43	<p>17号池魚住みんな公園の開設</p> <p>(継続)</p>	<p>【趣旨・目的】 市民の健康増進や住みやすい都市環境づくりのため、「みんなにやさしい運動公園」をコンセプトに、みんなが利用できるグラウンドを整備することに加え、インクルーシブな空間としてみんなが楽しめる広場を整備する。</p> <p>【事業の内容】 ○公園の概要 ・名称：17号池魚住みんな公園 ・事業規模：約8haのため池のうち、約5.4haを公園整備 ・供用開始：2023年度4月末頃を予定 ・自然環境を活かした公園 ため池の一部を活用することで、過去からの自然環境を維持した公園整備を実施。 ・インクルーシブな空間の創出 老若男女、障害の有無に関わらず、みんなが楽しめる、約2,500㎡の「みんな広場」を整備し、合わせてインクルーシブ遊具を設置する。 ・周遊路の整備 ため池の堤体を利用して歩道橋を架設することで、周遊路を整備する。 ○公園を活用したイベントの実施</p> <p>【SDGsの目標】</p> 	<p>緑化公園課 25,480</p> <table border="1"> <tr><td>国・県</td><td>0</td></tr> <tr><td>起債</td><td>0</td></tr> <tr><td>その他</td><td>0</td></tr> <tr><td>一般</td><td>25,480</td></tr> </table>	国・県	0	起債	0	その他	0	一般	25,480
国・県	0										
起債	0										
その他	0										
一般	25,480										


③ 豊かな自然と共生し、暮らしの質を高める

(千円)

No	項目	内 容	課名、予算額								
44	大久保北部市有地の利活用 (拡充)	<p>【趣旨・目的】 貴重な里山環境が残る大久保北部市有地の豊かな自然を将来のこどもたちに引き継いでいくため、生物多様性に配慮しつつ市有地の自然環境を保護・保全するとともに、自然体験や環境学習の場として活用する。</p> <p>【事業の内容】 ○大久保北部市有地の旧キャンプ場の一部に、自然を活かした体験や環境学習のための施設整備を行う。 ・水道の整備、簡易トイレの設置、周辺の草刈り ・整備時期：2023年度中</p> <p>【SDGsの目標】</p> 	<p>企画・調整室 4,500</p> <table border="1"> <tr> <td>国・県</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>起債</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>一般</td> <td>4,500</td> </tr> </table>	国・県	0	起債	0	その他	0	一般	4,500
国・県	0										
起債	0										
その他	0										
一般	4,500										




③ 豊かな自然と共生し、暮らしの質を高める

(千円)

No	項目	内 容	課名、予算額								
45	豊かな海づくりの推進 (拡充)	<p>【趣旨・目的】 瀬戸内海の貧栄養化が課題となる中、2022年度に開催した「第41回全国豊かな海づくり大会（兵庫大会）」を契機として、将来にわたり市民が自然の恵みを享受できるとともに、まちへの愛着を醸成していくため、引き続き、市民や漁業者、国・県などと連携しながら、豊かな海づくりに向けた取組を推進する。</p> <p>【事業の内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○豊かな海づくり再生事業（継続） <ul style="list-style-type: none"> ・海の栄養塩を増やすため漁業者と連携し、施肥やたこつぼの投入を実施する。また、効果測定のためモニタリング調査を実施する。 ・事業費：10,000千円 ○二見浄化センター処理水放流影響調査事業（拡充） <ul style="list-style-type: none"> ・栄養塩分布のシミュレーションを行い、様々な知見を得ることにより、豊かな海づくりの実現につなげる。 ・事業費：6,000千円 ○下水処理場での栄養塩管理運転（継続） <ul style="list-style-type: none"> ・全ての浄化センターにおいて、放流水に含まれる窒素量を増加させる栄養塩管理運転を継続する。 ○ふるさと納税を活用した豊かな海づくり事業（継続） <ul style="list-style-type: none"> ・豊かな海づくりの再生に向け、明石だこをはじめ、有用魚類の棲み処となる漁礁の設置や産卵用たこつぼの投入等、漁場の環境改善に向けた取組を実施する。 ・事業費：7,000千円 ○漁業者と連携した海洋ごみの処分（継続） <ul style="list-style-type: none"> ・明石だこを保護するため、漁業者、漁協、市で連携し、海洋ごみ（疑似餌）の回収に向けた取組を進める。 ・事業費：1,000千円（一部国庫補助事業） <p>【SDGsの目標】</p> 	<p>豊かで安全な海づくり推進室 農水産課 下水道施設課 24,000</p> <table border="1" style="margin-top: 10px;"> <tr> <td>国・県</td> <td>700</td> </tr> <tr> <td>起債</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>10,000</td> </tr> <tr> <td>一般</td> <td>13,300</td> </tr> </table>	国・県	700	起債	0	その他	10,000	一般	13,300
国・県	700										
起債	0										
その他	10,000										
一般	13,300										


③ 豊かな自然と共生し、暮らしの質を高める

(千円)

No	項目	内 容	課名、予算額								
46	人にも動物にもやさしいまちづくりの推進 (拡充)	<p>【趣旨・目的】 人にも動物にもやさしく、暮らしやすいまちづくりの実現と地域環境の改善、地域コミュニティの再生のため、地域・ボランティア・民間・行政が一体となった取組を推進する。</p> <p>【事業の内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○「明石まちねこプロジェクト」の推進(拡充) <ul style="list-style-type: none"> ・モデル地域での取組 西明石南町自治会にて実施 餌・トイレ等の適切な管理や地域・関係団体からの意見や課題等の抽出 3年間(2021~2023)における取組の効果検証 ・新たなモデル地域の追加 ・「明石まちねこプロジェクト」のガイドライン作成 ○人にも動物にもやさしい授業の開催(拡充) <ul style="list-style-type: none"> ・内容:人と動物が共に幸せに暮らすことを学び考える取組を実施 ・対象:市内小学校(5校)2年生 ○動物譲渡事業の推進(継続) <ul style="list-style-type: none"> ・ボランティア団体等と協働しながら実施 ○人と動物の共生によるまちづくり連絡会(継続) <ul style="list-style-type: none"> ・動物に関する課題解決に向けた福祉関係・警察等の関係機関の意見聴取及び情報交換 <p>【SDGsの目標】</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;">  <p>3 すべての人に健康と福祉を</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>11 住み続けられるまちづくりを</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>17 パートナシップで目標を達成しよう</p> </div> </div>	あかし動物センター 604 <table border="1" style="margin-top: 10px;"> <tr> <td>国・県</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>起債</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>一般</td> <td>604</td> </tr> </table>	国・県	0	起債	0	その他	0	一般	604
国・県	0										
起債	0										
その他	0										
一般	604										




④ 安全・安心を支える生活基盤を強化する

(千円)

No	項目	内 容	課名、予算額								
47	市民ニーズに応じた多様な視点での避難所の充実 (拡充)	<p>【趣旨・目的】 高齢者・障害者・女性・乳幼児等が災害時にも安心して避難所へ避難できるよう、更なる備蓄物資を確保するほか、災害時要配慮者に対する個別避難計画の作成促進の取組にあわせて、福祉避難所の拡充を行う。</p> <p>【事業の内容】 ○備蓄物資（プライバシールーム、簡易ベッド、間仕切り、食糧・飲料水等）の拡充及び妊産婦・乳幼児等に必要となる備蓄物資の選定・確保 ○福祉避難所の新規協定締結施設の拡充 ・締結施設数 2022年度：25施設（高齢者施設等）（見込み） うち1施設は妊産婦・乳幼児対象施設 2023年度：30施設（高齢者施設等）（見込み） ○避難所運營業務のDX化 ・避難所の運營業務のDX化に向けて、タブレット端末を導入するほか、避難者情報のデータ化について検討を進める。</p> <p>【SDGsの目標】</p> 	<p>総合安全対策室 福祉総務課 教育企画室 2,656</p> <table border="1"> <tr> <td>国・県</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>起債</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>一般</td> <td>2,656</td> </tr> </table>	国・県	0	起債	0	その他	0	一般	2,656
国・県	0										
起債	0										
その他	0										
一般	2,656										


④ 安全・安心を支える生活基盤を強化する

(千円)

No	項目	内 容	課名、予算額								
48	<p>災害時要配慮者 に対する個別避 難計画の作成</p> <p>(継続)</p>	<p>【趣旨・目的】 近い将来発生が予想される南海トラフ地震などの災害時においても迅速かつ確実に安全が確保できるよう、地域でお互いに助け合う体制を築き、災害時に避難支援が必要な高齢者・障害者等の要配慮者一人ひとりに応じた避難方法等を定めた、個別避難計画の作成を促進する。</p> <p>【事業の内容】 自治会・町内会、民生児童委員、福祉専門職、総合支援センター、まちづくり協議会、障害当事者等団体と市が連携し、災害リスクの高い沿岸部・河川流域を中心に、個別避難計画作成を促進する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○個別避難計画の作成 50件程度 <ul style="list-style-type: none"> ・作成実績(累計) <ul style="list-style-type: none"> 2019年度～2021年度：65件作成済み 2022年度：150件程度作成(見込) ○地域(自治会・町内会)での説明会の実施 ○連合まちづくり協議会、民生児童委員協議会等への説明 ASK(明石市障害当事者等団体連絡協議会)等への説明 ○研修会等での福祉専門職への事業説明・協力依頼 ○市ホームページ等による情報提供 ○福祉専門職への助成 <ul style="list-style-type: none"> ・個別避難計画の作成報酬(1計画あたり7,000円) ・研修の受講謝礼(1名あたり1,000円) ○自治会等の自主防災組織への助成 <ul style="list-style-type: none"> ・個別避難計画作成の取組助成(1計画あたり3,000円) ・避難行動要支援者名簿を活用した防災訓練等の取組助成(1団体あたり20,000円) ・研修の受講謝礼(1名あたり1,000円) <p>【SDGsの目標】</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;"> <p>3 すべての人に 健康と福祉を</p>  </div> <div style="text-align: center;"> <p>11 住み続けられる まちづくりを</p>  </div> <div style="text-align: center;"> <p>17 パートナシップで 目標を達成しよう</p>  </div> </div>	<p>福祉総務課 2,420</p> <table border="1" style="margin-top: 10px;"> <tr> <td>国・県</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>起債</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>525</td> </tr> <tr> <td>一般</td> <td>1,895</td> </tr> </table>	国・県	0	起債	0	その他	525	一般	1,895
国・県	0										
起債	0										
その他	525										
一般	1,895										


④ 安全・安心を支える生活基盤を強化する

(千円)

No	項目	内 容	課名、予算額								
49	市役所新庁舎整備に向けた取組 (継続)	<p>【趣旨・目的】 「すべての人にやさしいスリムでスマートな庁舎」を基本理念とし、「災害時の対応力強化」、「バリアフリー・ユニバーサルデザインの導入」、「効率的な行政サービスの提供」、「環境への配慮とライフサイクルコストの縮減」、「まちのシンボルと憩い・交流の場の創出」の5項目を整備方針とする市役所新庁舎整備に向けた取組を行う。</p> <p>【事業の内容】 ○隣接する明石港東外港地区再開発との連携を図りながら、建設工事に向けた実施設計に取り組む。 ○設計業務と並行して、新庁舎の窓口サービスのあり方や詳細レイアウト、案内サイン等について検討を進める。 <新庁舎概要> ・整備場所：現所在地（立体駐車場敷地） ・階 数：6階建て ・延床面積：約20,500㎡（現行約22,600㎡） ・概算工事費：約139億円 <今後の取組予定> ・2024年度～2027年度：建設工事 ・2027年度：供用開始 ・2028年度：現庁舎解体、外構工事</p> <p>【SDGsの目標】</p> 	<p>企画・調整室 1,203</p> <table border="1"> <tr> <td>国・県</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>起債</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>一般</td> <td>1,203</td> </tr> </table>	国・県	0	起債	0	その他	0	一般	1,203
国・県	0										
起債	0										
その他	0										
一般	1,203										





④ 安全・安心を支える生活基盤を強化する

(千円)

No	項目	内 容	課名、予算額								
50	消防機能の強化 (拡充)	<p>【趣旨・目的】 市役所新庁舎の整備にあわせて、中崎分署については近接地に防災拠点として高い耐震性能を有し、かつ、機能性に優れた経済的な庁舎として建て替えるとともに、魚住分署、朝霧分署の耐震改修工事を行う。あわせて新型コロナウイルス等感染症への感染拡大防止対策として消防局庁舎の仮眠室増設、江井島分署の消防隊と救急隊の兼務解除に向けた庁舎改修を進める。 また、2023年度末で10年間の保守業務委託契約が終了する現高機能消防指令センターについて、119番通報の受信や出動指令など消防指令業務を迅速かつ適切に行うため更新を図る。</p> <p>【事業の内容】 ○新中崎分署の建設 ・2023年度：基本設計 30,800千円 ・2024年度：実施設計 ・2025年度～2026年度：建設工事 ○魚住分署及び朝霧分署の耐震化 ・2023年度：魚住分署耐震改修工事 41,000千円 ・2024年度：朝霧分署耐震改修工事 ○消防局庁舎及び江井島分署の仮眠室増設 ・2023年度：実施設計 9,000千円 ・2024年度：仮眠室増設工事 ○高機能消防指令センター等の更新 ・2023年度：工事監理業務及び指令センター更新工事 682,768千円 ・2024年度：工事監理業務及びデジタル無線設備更新 ・運用期間：12年更新 ※総事業費約23億円</p> <p>【SDGsの目標】</p> 	<p>消防局総務課 情報指令課 763,568</p> <table border="1"> <tr><td>国・県</td><td>0</td></tr> <tr><td>起債</td><td>763,500</td></tr> <tr><td>その他</td><td>0</td></tr> <tr><td>一般</td><td>68</td></tr> </table>	国・県	0	起債	763,500	その他	0	一般	68
国・県	0										
起債	763,500										
その他	0										
一般	68										
51	西明石町・和坂地区の浸水対策 (継続)	<p>【趣旨・目的】 西明石町周辺の浸水対策について、早期に地域の浸水リスクの軽減を図るため、水路等の既存施設を活用することにより、コストを抑えるとともに、工期を短縮して対策を実施する。</p> <p>【事業の内容】 ○事業期間 ・2023年度～2024年度 ○事業内容 ・浸水箇所への雨水排水用ポンプ設置 2基 ・雨水排水管の設置 390m ・既存水路の改修 100m</p> <p>【SDGsの目標】</p> 	<p>海岸・治水課 78,000</p> <table border="1"> <tr><td>国・県</td><td>0</td></tr> <tr><td>起債</td><td>78,000</td></tr> <tr><td>その他</td><td>0</td></tr> <tr><td>一般</td><td>0</td></tr> </table>	国・県	0	起債	78,000	その他	0	一般	0
国・県	0										
起債	78,000										
その他	0										
一般	0										





④ 安全・安心を支える生活基盤を強化する

(千円)

No	項目	内 容	課名、予算額								
52	安全で利便性の高い幹線道路の整備（山手環状線・江井ヶ島松陰新田線） (継続)	<p>【趣旨・目的】 交通渋滞の解消や都市交通の円滑化など道路機能の向上及び周辺の土地利用増進などを図るため、幹線道路の整備を進める。</p> <p>【事業の内容】 ○山手環状線（大窪工区） JR西明石駅圏とJR大久保駅圏を結ぶ環状道路であり、国道2号の渋滞緩和及び安全で快適な通学路の確保を図るため、未整備となっている大窪工区の整備を行う。 ・事業延長：700m ・事業期間：2020年度～2026年度 ・2023年度：埋蔵文化財調査、用地買収、物件移転補償等 ・事業費：総事業費 約36億円 2023年度 1,264,951千円</p> <p>○江井ヶ島松陰新田線 大久保北部と神戸市西区を結ぶ幹線道路であり、国道2号や県道神戸明石線の渋滞緩和を図るため整備を行う。 ・事業延長：1,500m ・事業期間：2016年度～2026年度 ・2023年度：道路築造工事、埋蔵文化財調査、用地買収、物件移転補償等 ・事業費：総事業費 約14億円 2023年度 365,000千円</p> <p>【SDGsの目標】</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;">  <p>3 すべての人に健康と福祉を</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>9 産業と技術革新の基盤をつくろう</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>11 住み続けられるまちづくりを</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>17 パートナシップで目標を達成しよう</p> </div> </div>	<p>道路整備課 1,629,951</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td>国・県</td> <td>650,000</td> </tr> <tr> <td>起債</td> <td>879,300</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>一般</td> <td>100,651</td> </tr> </table>	国・県	650,000	起債	879,300	その他	0	一般	100,651
国・県	650,000										
起債	879,300										
その他	0										
一般	100,651										





④ 安全・安心を支える生活基盤を強化する

(千円)

No	項目	内 容	課名、予算額								
53	鉄道施設のバリアフリー化(ホームドア設置、踏切の安全対策) (継続)	<p>【趣旨・目的】 JR西日本との協定に基づき、障害者や高齢者をはじめ、誰もが安全で快適に鉄道を利用できるよう、市内鉄道駅へのホームドアの設置や南畑踏切へのエレベーター付横断歩道橋の整備などの安全対策を進める。</p> <p>【事業の内容】 (ホームドア設置の促進) ○設置工事への補助 JR西日本が実施するホームドア設置工事に対して、補助金を交付する。 (負担割合：国1/3、県1/6、市1/6) ○JR西明石駅(5・6番線) ・事業期間：2018年度～2023年度 ・供用開始：2023年度(予定) ・概算事業費：約17億6,100万円 ・種 別：昇降式ホーム柵 ・2023年度：設置工事費296,346千円 (うち明石市49,391千円) ○JR明石駅(1・2番線) ・事業期間：2021年度～2025年度 ・供用開始：2025年度(予定) ・概算事業費：約10億4,300万円(設計により決定) ・種 別：昇降式ホーム柵 ・2021年度：詳細設計費35,000千円 (うち明石市5,833千円) ※2022年度は、2021年度事業を繰り越して継続実施。 ※2023年度以降の設置工事費は、鉄道駅バリアフリー料金制度を活用するため、市負担はなし。 (南畑踏切の安全対策) ○エレベーター付横断歩道橋を設置して踏切を閉鎖する。 ・施行延長：65m(跨線部) ・事業期間：2015年度～2023年度 ・2023年度：桁製作工事、JR委託工事、エレベーター棟設置工事等、411,100千円</p> <p>【SDGsの目標】</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>3 すべての人に健康と福祉を</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>9 産業と技術革新の基盤をつくろう</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>11 住み続けられるまちづくりを</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>17 パートナシップで目標を達成しよう</p> </div> </div>	都市総務課 道路整備課 460,491								
			<table border="1"> <tr> <td>国・県</td> <td>187,000</td> </tr> <tr> <td>起債</td> <td>238,600</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>一般</td> <td>34,891</td> </tr> </table>	国・県	187,000	起債	238,600	その他	0	一般	34,891
国・県	187,000										
起債	238,600										
その他	0										
一般	34,891										




④ 安全・安心を支える生活基盤を強化する

(千円)

No	項目	内 容	課名、予算額								
54	公共交通ネットワークの維持 (拡充)	<p>【趣旨・目的】 コロナ禍により、路線バス利用者が大幅に減少した影響を踏まえ、引き続き交通ネットワークの維持を図るため、国・県・沿線市町と協調して実施している路線バス運行補助の対象路線を追加するほか、主に補助対象路線の運行に供する車両減価償却費等に対して補助を拡充する。</p> <p>【事業の内容】 複数市町間を跨る路線で、運行回数が3回/日以上、輸送量が15~150人/日、経常赤字が見込まれる路線に対し、国、県、沿線市町で協調補助を行う。</p> <p>○補助対象路線 ・土山駅-母里 ・土山駅-上新田北 ・明石駅前-社 ・明石駅前-名谷駅前 ・明石駅前-土山駅(2023新規補助対象路線)</p> <p>○補助申請額 ・運行補助 : 27,615千円 (うち実質市負担: 1,841千円) ・車両減価償却費: 1,436千円(3両分) (うち実質市負担: 96千円)</p> <p>【SDGsの目標】</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;"> <p>3 すべての人に健康と福祉を</p>  </div> <div style="text-align: center;"> <p>9 産業と技術革新の基盤をつくろう</p>  </div> <div style="text-align: center;"> <p>11 住み続けられるまちづくりを</p>  </div> <div style="text-align: center;"> <p>17 パートナリシップで目標を達成しよう</p>  </div> </div>	<p>都市総務課 29,051</p> <table border="1" style="margin-top: 10px;"> <tr> <td>国・県</td> <td>27,114</td> </tr> <tr> <td>起債</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>一般</td> <td>1,937</td> </tr> </table>	国・県	27,114	起債	0	その他	0	一般	1,937
国・県	27,114										
起債	0										
その他	0										
一般	1,937										


④ 安全・安心を支える生活基盤を強化する

(千円)

No	項目	内 容	課名、予算額												
55	安全安心な水道水の供給に向けた水源の確保 (拡充)	<p>【趣旨・目的】 安全・安心な水道水を安定して市民に供給するため、県営水道の増量受水及び阪神水道企業団からの新規受水による水源転換に向けた取組を進める。また、市西部の安定した地下水を水源とする魚住浄水場の再整備に取り組む。</p> <p>【事業の内容】 ○2025年度に予定する、阪神水道企業団からの新規受水に向けた関係機関協議及び施設整備等を継続する。 <2023年度協議内容等> ①阪神水道企業団への加入依頼及び各種協定締結 ②明石市議会における議決 ・ 阪神水道企業団への加入議決 ・ 水道条例改正（給水人口・一日最大給水量） ③厚生労働省への変更認可申請 <2023年度工事予定> 水道広域化推進プラン関連事業（①～④：962,000千円） ①明石川・鳥羽浄水場連絡管布設（その2・その3）工事 520,000千円（2年総額 870,000千円） ②神戸市連絡管布設（その1）工事 300,000千円 ③東部配水場追塩設備建屋築造工事 32,000千円 ④東部配水場受水設備工事 110,000千円（2年総額 350,000千円）</p> <p>○2022年度から2026年度までの5年間で魚住浄水場の機械及び電気設備の全面的な改築更新を順次実施する。 863,500千円（5年総額 5,530,800千円）（市単独事業）</p> <p>【財源】 阪神水道企業団からの新規受水等の水源転換に伴う取組を兵庫県が策定する「水道広域化推進プラン」に基づく事業に位置付け、国の「水道広域化推進事業」制度を活用する。 当該制度の活用により、対象事業費の2分の1を一般会計から充当（交付税措置あり）し、全市的な財政負担の軽減を図る。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%; text-align: center;">一般会計出資債 1/2</td> <td style="width: 50%; text-align: center;">水道事業債 1/2</td> </tr> <tr> <td style="width: 50%;"></td> <td style="width: 50%; text-align: center;">⇒一般会計出資債の元利償還金の60%を普通交付税措置</td> </tr> </table> <p>【SDGsの目標】</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;">  <p>6 安全な水とトイレを世界中に</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>11 住み続けられるまちづくりを</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>17 パートナシップで目標を達成しよう</p> </div> </div>	一般会計出資債 1/2	水道事業債 1/2		⇒一般会計出資債の元利償還金の60%を普通交付税措置	<p>水道局経営企画担当 工務担当 浄水担当 1,825,500</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td>国・県</td> <td style="text-align: right;">0</td> </tr> <tr> <td>起債</td> <td style="text-align: right;">999,100</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td style="text-align: right;">345,400</td> </tr> <tr> <td>一般</td> <td style="text-align: right;">481,000</td> </tr> </table>	国・県	0	起債	999,100	その他	345,400	一般	481,000
一般会計出資債 1/2	水道事業債 1/2														
	⇒一般会計出資債の元利償還金の60%を普通交付税措置														
国・県	0														
起債	999,100														
その他	345,400														
一般	481,000														

⑤ まちの魅力を高め、活力と交流を生み出す

(千円)

No	項目	内 容	課名、予算額								
56	本のまち明石の取組 ～5図書館プロジェクトの推進～ (拡充)	<p>【趣旨・目的】 「いつでも、どこでも、だれでも」障害の有無や年齢等に関わらず、だれもが読書を諦めず、本に親しみ、読書を楽しむことができるよう、ハード・ソフトの両面から、新たな図書館の設置に向けた取組や読書バリアフリー環境の整備を行うなど、「本のまちづくり」を推進する。</p> <p>【事業の内容】 (主な新規事業) ○5図書館プロジェクト 市内5地区(明石、西明石、大久保、魚住、二見)に本のまちづくりの拠点となる図書館を整備するため、未整備の3地区について整備に向けた取組を進める。 ＜西明石地区＞ サンライフ明石のリニューアルに向け、図書館を併設した地域交流拠点となるよう設計業務に着手する。 ＜大久保地区＞ JR大久保駅南ロータリー部分への図書館を核とした複合施設の設置に向け、設計業務に着手する。 ＜二見地区＞ 図書館整備に向けて、規模や整備場所の具体の検討を進める。</p> <p>○図書の無料郵送サービス(読書バリアフリー)の拡充 図書の無料郵送と無料宅配サービスを無料郵送サービスに統一するとともに、妊婦等を対象者に加えてサービス内容を拡充する。</p> <p>○市内ブックスポットの更なる拡大 市内のブックスポット間の交流を図るとともに、新規設立や既存施設の充実を図るための助成制度を確立する。 ・開始時期:2023年度中 ・実施主体:(一財)明石コミュニティ創造協会 ・内 容:ブックスポットにおける本棚や図書購入、交流イベントの開催等への助成を行う。</p> <p>(主な継続事業) ○移動図書館車の巡回 ○ブックスタート・ブックセカンドの実施 ○あかし保育絵本土の養成 ○市立図書館・学校図書館における読書バリアフリー環境整備 ○子どもに伝えたい「本」感動大賞の実施</p> <p>【SDGsの目標】</p> 	<p>本のまち推進課 企画・調整室 教育企画室 399,939</p> <table border="1"> <tr> <td>国・県</td> <td>355</td> </tr> <tr> <td>起債</td> <td>177</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>3,129</td> </tr> <tr> <td>一般</td> <td>396,278</td> </tr> </table> <p>※図書館の整備費を除く</p>	国・県	355	起債	177	その他	3,129	一般	396,278
国・県	355										
起債	177										
その他	3,129										
一般	396,278										

⑤ まちの魅力を高め、活力と交流を生み出す

(千円)

No	項目	内 容	課名、予算額								
57	西明石地区活性化に向けた取組 (拡充)	<p>【趣旨・目的】 西明石活性化プロジェクト協議会にて示された地域共通の最優先課題の解決に向け、「JR西明石駅及び駅周辺の安全性と利便性の向上」「地域交流拠点の充実」を図るため、旧国鉄清算事業団用地、JR西明石社宅用地等の開発を含めたエリア全体のまちづくりについて、JR西日本と連携しながら取組を進める。</p> <p>【事業の内容】 ○駅前広場及び駐輪場 ・六甲バター工場跡地の用地取得及び設計を行う。 ・供用開始：2026年（予定） ○アクセス道路 ・地域への説明を行いながら、測量及び設計を実施する。 ○地域交流拠点 ・サンライフ明石をリニューアルし、図書館を併設するほか、ホールや会議室等の地域活動スペースを備えた地域交流拠点について、整備計画を策定の上、設計業務に着手する。 ・完成：2026年（予定）</p> <p>【SDGsの目標】</p> 	<p>企画・調整室 1,122,904</p> <table border="1"> <tr> <td>国・県</td> <td>360,150</td> </tr> <tr> <td>起債</td> <td>684,100</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>一般</td> <td>78,654</td> </tr> </table>	国・県	360,150	起債	684,100	その他	0	一般	78,654
国・県	360,150										
起債	684,100										
その他	0										
一般	78,654										
58	JR大久保駅前の魅力向上に向けた施設整備 (新規)	<p>【趣旨・目的】 市内の中央に位置する大久保地区の更なる魅力向上及び本のまちづくりを推進するため、大久保駅前への図書館を含む市民交流施設の整備に向けた具体的な取組を進める。</p> <p>【事業の内容】 ○施設の概要 ・整備場所：JR大久保駅南側ロータリー ・導入機能：図書館、市民活動支援、子育て支援 ・2023年度：整備計画、基本設計</p> <p>【SDGsの目標】</p> 	<p>企画・調整室 55,000</p> <table border="1"> <tr> <td>国・県</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>起債</td> <td>49,500</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>一般</td> <td>5,500</td> </tr> </table>	国・県	0	起債	49,500	その他	0	一般	5,500
国・県	0										
起債	49,500										
その他	0										
一般	5,500										

⑤ まちの魅力を高め、活力と交流を生み出す

(千円)

No	項目	内 容	課名、予算額								
59	プラネタリウム 100周年記念 事業の実施 (新規)	<p>【趣旨・目的】 ドイツで近代的プラネタリウムが誕生して100年になることから、広く市民が天文への関心を高める契機とするとともに、明石の魅力を全国発信するため、プラネタリウム100周年記念事業を実施する。</p> <p>【事業の内容】 ○特別展「プラネタリウム展」の実施 ・プラネタリウムの歴史や日本全国・全世界のプラネタリウムに関する資料パネルやオリジナル映像などを作成し、魅力を発信する。(10月頃予定) ○100周年記念特別投影、特別イベント ・100周年記念となる10月21日を中心に、全国の関係施設を結んだイベントを開催する。また、歴史価値のあるプラネタリウムを巡る企画を開催する。 ○100周年記念グッズ販売及びグッズコーナー整備 ・100周年を記念したグッズを製作及び購入 ・販売コーナーの整備</p> <p>【SDGsの目標】</p>  	天文科学館 3,721 <table border="1" style="margin-top: 10px;"> <tr><td>国・県</td><td>0</td></tr> <tr><td>起債</td><td>0</td></tr> <tr><td>その他</td><td>2,500</td></tr> <tr><td>一般</td><td>1,221</td></tr> </table>	国・県	0	起債	0	その他	2,500	一般	1,221
国・県	0										
起債	0										
その他	2,500										
一般	1,221										
60	大蔵海岸西駐車場 への商業施設の 誘致 (継続)	<p>【趣旨・目的】 大蔵海岸地区の更なる賑わいを生み出すため、大蔵海岸西駐車場の一部に商業施設の誘致を行う。</p> <p>【事業の内容】 ○対象地 ・西駐車場(7,030㎡)のうち東側部分:約3,200㎡ ○土地活用に関する事業者ニーズ等の調査 ・幅広い業種の事業者に対する出店意向の調査 ・公募条件(最低賃料・貸付期間など)の設定に向けた情報収集 ○事業者の公募及び選定 ・公募型プロポーザル方式 ○スケジュール 8月~11月頃:土地活用調査 1月以降:公募開始</p> <p>【SDGsの目標】</p>    	企画・調整室 3,243 <table border="1" style="margin-top: 10px;"> <tr><td>国・県</td><td>0</td></tr> <tr><td>起債</td><td>0</td></tr> <tr><td>その他</td><td>3,243</td></tr> <tr><td>一般</td><td>0</td></tr> </table>	国・県	0	起債	0	その他	3,243	一般	0
国・県	0										
起債	0										
その他	3,243										
一般	0										

⑤ まちの魅力を高め、活力と交流を生み出す

(千円)

No	項目	内 容	課名、予算額								
61	文化芸術のまちづくりの推進 (継続)	<p>【趣旨・目的】 こどもをはじめとする多くの市民が、明石の文化や芸術に触れることができ、自ら多種多様な創作活動に取り組みよう、環境を整え、活動を支援する。</p> <p>【事業の内容】 ○“あかしにはアートがいっぱい”あかし文化芸術月間の実施(11月頃予定) ○明石文化国際創生財団による各種事業の実施 ・複合型文化イベント(ステージ・体験ブース) ・デジタルアートなど新たな芸術分野の展開 ・演劇や美術など市民による創作活動の支援 ・若手の育成、発掘を目的としたコンテストや演奏会 ・明石ゆかりの芸術家による活動支援(コンサート、展覧会)など ○佐渡裕指揮兵庫芸術文化センター管弦楽団演奏会の開催 ○伝統芸能の支援(明石薪能など) ○明石フィルハーモニー管弦楽団の活動支援(アウトリーチなど)</p> <p>【SDGsの目標】</p> 	文化・スポーツ室 27,082 <table border="1" style="margin-top: 10px;"> <tr><td>国・県</td><td>0</td></tr> <tr><td>起債</td><td>0</td></tr> <tr><td>その他</td><td>0</td></tr> <tr><td>一般</td><td>27,082</td></tr> </table>	国・県	0	起債	0	その他	0	一般	27,082
国・県	0										
起債	0										
その他	0										
一般	27,082										
62	林崎漁港周辺の環境改善 (拡充)	<p>【趣旨・目的】 林崎漁港周辺の生活環境の向上を図るため、漁業者や地域住民、市民団体等とのパートナーシップの下で、漁港及びその周辺の環境改善に取り組む。</p> <p>【事業の内容】 ○漁港施設用地の整備(新規) ・臨港道路上に保管している漁具等が通行の支障となっているため、漁具保管場所を整備する。 ・整備費:10,000千円 ○林崎漁港周辺環境改善協議会への参加(継続) ・ゴミの不法投棄、漁具盗難、不法駐車等の解消に向けた取組の検討 ○海岸漂着ごみの収集・処分(継続) ・ボランティア団体が回収する海岸漂着ごみの収集・処分を行う。</p> <p>【SDGsの目標】</p> 	農水産課 15,000 <table border="1" style="margin-top: 10px;"> <tr><td>国・県</td><td>3,500</td></tr> <tr><td>起債</td><td>7,500</td></tr> <tr><td>その他</td><td>0</td></tr> <tr><td>一般</td><td>4,000</td></tr> </table>	国・県	3,500	起債	7,500	その他	0	一般	4,000
国・県	3,500										
起債	7,500										
その他	0										
一般	4,000										



⑤ まちの魅力を高め、活力と交流を生み出す

(千円)

No	項目	内 容	課名、予算額								
63	農業経営・新規就農者への支援 (拡充)	<p>【趣旨・目的】 農業への人材の一層の呼び込みと定着を図るため、経営開始時の投資を基本とする経営開始資金等を交付することで、新規就農者を支援する。 また、農業者の高齢化と減少が急速に進むことが見込まれる中、将来に渡って地域の農地利用等を担う経営体を確保するため、地域計画を策定し、地域計画に位置付けられた経営体の経営を継承し発展させる取組を支援する。更に、持続性の高い農業の実現に向け、環境に配慮した資材の購入に対して支援を行う。</p> <p>【事業の内容】 ○地域計画の策定（新規） ・農業者等による協議を踏まえ、地域の農業の在り方や農地利用の姿を明確化した地域計画を策定 ・負担割合は、国100% ○持続性の高い農業への支援（新規） ・減化学肥料、減農薬を目的として、環境に配慮した資材の購入費用の一部を支援 ・負担割合は、市20%、本人80% ○経営発展への支援（継続） ・就農後の経営発展のために、機械・施設等の導入を支援 ・補助対象事業費上限1,000万円 （経営開始資金の交付対象者は上限500万円） ・負担割合は、国50%、県25%、本人25% ○新規就農者の経営開始への支援（継続） ・認定新規就農者の経営開始資金として、年間150万円を支援 ・負担割合は、国100% ○研修期間中の研修生への支援（継続） ・研修生の就農準備資金として、年間150万円を支援 ・負担割合は、国100% ○経営継承への支援（継続） ・地域計画に位置付けられた経営体等の経営を継承した後継者が、経営継承後の経営発展に関する計画を策定し、同計画に基づく取組を行う場合に必要となる経費を支援 ・負担割合は、国50%、市50%</p> <p>【SDGsの目標】</p>	農水産課 25,450								
			<table border="1"> <tr> <td>国・県</td> <td>24,450</td> </tr> <tr> <td>起債</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>一般</td> <td>1,000</td> </tr> </table>	国・県	24,450	起債	0	その他	0	一般	1,000
国・県	24,450										
起債	0										
その他	0										
一般	1,000										

⑤ まちの魅力を高め、活力と交流を生み出す

(千円)

No	項目	内 容	課名、予算額								
64	住宅リフォーム 費用助成の実施 (継続)	<p>【趣旨・目的】 市民の良好な住宅環境の向上を図るとともに、市内産業の活性化を図るため、市内施工業者による住宅等の省エネルギー化やバリアフリー化に関する工事等の経費の一部を助成する。</p> <p>【事業の内容】 ○住宅リフォーム助成 ・対象者：市内在住で、住居を所有する者 ・対象工事：工事経費20万円以上の住宅改修・補修工事 ・助成額：工事経費の10%(上限10万円) ・募集数：40人</p> <p>【SDGsの目標】</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>11 住み続けられるまちづくりを</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>13 気候変動に具体的な対策を</p> </div> </div>	<p>産業政策課 4,000</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td>国・県</td> <td>690</td> </tr> <tr> <td>起債</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>一般</td> <td>3,310</td> </tr> </table>	国・県	690	起債	0	その他	0	一般	3,310
国・県	690										
起債	0										
その他	0										
一般	3,310										




⑥ 物価高騰などにおける市民生活の支援を強化する

(千円)

No	項目	内 容	課名、予算額								
65	<p>食材価格高騰に伴う学校給食費支援</p> <p>(継続)</p>	<p>【趣旨・目的】 社会情勢変化の影響による食材価格の高騰に直面する中、現行の学校給食の質や量を維持するとともに、引き続き保護者負担の軽減を図るため、学校給食食材の価格上昇相当分を公費助成する。</p> <p>【事業の内容】 ○食材価格の上昇相当分を学校給食支援事業補助金として学校給食会に補助することで、保護者に新たな負担を求めないようにする。 ・小学校：29円/1食 対象者数約17,400人 ・中学校：30円/1食 対象者数約7,600人 ・実施期間：2023年度（1・2・3学期） ○財源 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金</p> <p>【SDGsの目標】</p> 	<p>学校給食課 137,000</p> <table border="1"> <tr> <td>国・県</td> <td>137,000</td> </tr> <tr> <td>起債</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>一般</td> <td>0</td> </tr> </table>	国・県	137,000	起債	0	その他	0	一般	0
国・県	137,000										
起債	0										
その他	0										
一般	0										
66	<p>こども夢応援プロジェクト事業の実施</p> <p>(継続)</p>	<p>【趣旨・目的】 親の意向や経済的状況に依拠せず、自らの意思で安心して夢に向かうことができるよう、高等学校進学に向けた給付型奨学金の給付を行うとともに、学習・生活のサポートを行い、社会全体でこどもの育ちを応援する。</p> <p>【事業の内容】 ○給付型奨学金の支給 ①入学準備金 30万円（上限） 高校入学に際して必要となる費用（入学金、施設設備費、制服代、教科書代など） ②在学時支援金 毎月1万円（原則3年間） 高校在学中に必要となる費用（クラブ活動費、学用品費、通学費など） ○奨学生を対象とした学習・生活サポート ①学習支援 高校入試に向けた学習・相談支援 ②学校生活支援 専門の相談役（チューター）による、高校進学後の学校生活や日常生活の相談支援 ○2023年度の募集人数 200名程度</p> <p>【SDGsの目標】</p> 	<p>児童福祉課 148,260</p> <table border="1"> <tr> <td>国・県</td> <td>9,250</td> </tr> <tr> <td>起債</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>一般</td> <td>139,010</td> </tr> </table>	国・県	9,250	起債	0	その他	0	一般	139,010
国・県	9,250										
起債	0										
その他	0										
一般	139,010										



⑥ 物価高騰などにおける市民生活の支援を強化する

(千円)

No	項目	内 容	課名、予算額								
67	新型コロナウイルス感染症対策の取組 (継続)	<p>【趣旨・目的】 引き続き新型コロナウイルスの感染拡大を防止するとともに、ウィズコロナの新たな段階への移行に向けた対応に取り組む。</p> <p>【事業の内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○相談・受診体制の維持 <ul style="list-style-type: none"> ・相談ダイヤルにて発生届の対象外も含めた全ての自宅療養者が安心して療養ができるよう、体調悪化時等に連絡・相談できる体制及び新型コロナウイルス感染症の後遺症に対する相談体制を継続する。 ・市内医療機関や関係機関と連携し、必要時、受診調整を行う。 ○医療体制の整備 <ul style="list-style-type: none"> ・高齢者等重症化リスクの高い方を守るとともに、通常医療を確保するため、医師会、医療機関、消防局と連携を図り、通常医療の枠内で新型コロナに対応できるよう体制を整備する。 ○検査・入院費の公費負担 ○高齢者・障害者施設の巡回指導 ○ワクチン接種 <ul style="list-style-type: none"> ・国の方針に従い、ワクチンの接種を希望する市民に対して、迅速かつ安心して接種できる機会を提供する。 <p>【SDGsの目標】</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>3 すべての人に健康と福祉を</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>11 住み続けられるまちづくりを</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>17 パートナシップで目標を達成しよう</p> </div> </div>	<p>保健予防課 コロナワクチン対策室 2,018,495</p> <table border="1" style="margin-top: 10px;"> <tr> <td>国・県</td> <td>2,000,424</td> </tr> <tr> <td>起債</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>一般</td> <td>18,071</td> </tr> </table>	国・県	2,000,424	起債	0	その他	0	一般	18,071
国・県	2,000,424										
起債	0										
その他	0										
一般	18,071										



⑥ 物価高騰などにおける市民生活の支援を強化する

(千円)

No	項目	内 容	課名、予算額								
68	自殺対策の充実 (拡充)	<p>【趣旨・目的】 ウィズコロナ・ポストコロナ社会を見据え、今後、生きづらさを抱える市民の増加が懸念される中、「誰も自殺に追い込まれることのないやさしいまち」の実現のため、相談体制の充実を図るとともに、自殺予防ゲートキーパーの育成・活動支援のほか、「明石市自殺対策計画」の中間評価を行うなど自殺対策の更なる推進に向け取組を強化する。</p> <p>【事業の内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○自殺予防ゲートキーパーの養成・活動支援（拡充） <ul style="list-style-type: none"> ・自殺の危険を示すサインに気づき、声をかけ、話を聞き、見守る「ゲートキーパー」の役割を担う人材の養成を行う。(10回程度) ・必要な支援情報を盛り込んだゲートキーパー手帳を作成・配付し、活動を支援。(1,000部程度) ・人数や対象の制限がなく、繰り返し視聴することができる利点を活かした研修動画もあわせて制作。 ○相談体制の充実（継続） <ul style="list-style-type: none"> ・精神保健福祉士など専門職の配置を充実し、支援の質と専門性向上を図る。 ○自殺未遂者への支援の充実（継続） <ul style="list-style-type: none"> ・消防局や救急病院との連携を強化し、自殺未遂者と家族などに早期支援を行うことにより再企図を予防。 ○「明石市自殺対策計画（2019～2028年度）」の中間評価（継続） <ul style="list-style-type: none"> ・新たな「自殺総合対策大綱」を踏まえ、同計画の中間評価を行い、今後の取組の方向性などを取りまとめる。 ○インターネット検索連動型広告の実施（継続） <ul style="list-style-type: none"> ・明石市内において、インターネット上で自殺に関連する言葉が検索された場合に、相談窓口等を画面に表示し、相談につなげる。(クリック率：10%程度) <p>【SDGsの目標】</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>3 すべての人に健康と福祉を</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>17 パートナシップで目標を達成しよう</p> </div> </div>	<p>相談支援課 3,806</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td>国・県</td> <td>2,212</td> </tr> <tr> <td>起債</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>一般</td> <td>1,594</td> </tr> </table>	国・県	2,212	起債	0	その他	0	一般	1,594
国・県	2,212										
起債	0										
その他	0										
一般	1,594										

⑥ 物価高騰などにおける市民生活の支援を強化する

(千円)

No	項目	内 容	課名、予算額								
69	自治体DX(デジタル改革)の推進 (拡充)	<p>【趣旨・目的】 デジタル技術の活用により、市民の利便性を向上させるとともに、支援を必要とする人に、より早く必要なサービスを提供するため仕組みを整える。また、庁内業務の効率化による人的資源の再配分等により、職員が市民に寄り添った業務に注力できるよう、必要なデジタルツールを整える。</p> <p>【事業の内容】 ○行政手続のオンライン化 市民の利便性向上に資する手続について、電子申請が可能なもの2025年度までに200手続以上に拡大 ・2022年度：子育て・介護関係の24手続のオンライン化（国のぴったりサービスで対応予定） ・2023年度：子育て層や障害者等に関係する手続など、～2025年度 市民の利便性向上に効果の大きい手続から順次オンライン化（2023年度中にオンライン上で本人確認や手数料の支払いができる機能を備えた電子申請システムを導入） ○訪問業務や窓口業務でのタブレット端末の活用 ・支援の必要な方への訪問時に手続の案内等で活用 ・窓口での相談時などに市民への情報提供や説明に活用 ○デジタル化による市役所業務の効率化 ・自治体専用ビジネスチャットの導入 ・公文書電子化の推進 ・RPA、AI-OCRなど業務効率化ツールの拡充 ・デジタル人材育成の推進</p> <p>【SDGsの目標】</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>5 ジェンダー平等を 実現しよう</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>16 平和と公正を すべての人に</p> </div> </div>	デジタル推進課 63,699 <table border="1" style="margin-top: 10px;"> <tr> <td>国・県</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>起債</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>一般</td> <td>63,699</td> </tr> </table>	国・県	0	起債	0	その他	0	一般	63,699
国・県	0										
起債	0										
その他	0										
一般	63,699										